YONEX CUP JAPAN OPEN '82
BADMINTON CHAMPIONSHIPS

ヨネックスカップ
バドミントン ジャパンオープン'82



"美しい私"への出発 花椿会へどうぞ



資生堂シャワーコロン●ポケットサイズ・新発売
フローラルの香り(ファンシーフローラル)(ホワイトフローラル)各1,200円



新発売
サントリースポーツドリンクNCAA

標準的な小売価格 120円

サントリー株式会社

あきかんは
くずかごに

サントリースポーツドリンクNCAAはNCAA(全米大学体育協会)
の正式なライセンス承認を得た唯一のスポーツドリンクです。

身体がメカになる。マシンになる。

科学がシェイクしたスポーツドリンク。

ATTENTION Ⅰ：COSMIC・C　ハイタミンB_1、B_2、B_6、C　ミネラル　カルシウムをミキシング。

ATTENTION Ⅱ：コンピューターが解答した。水をしのぐ数段の吸収速度。

ATTENTION Ⅲ：地球上のアスリートたちへ

ATTENTION Ⅳ：PROGRAMMED BY SUNTORY

NUTRITION INFORMATION(per Container)

Vitamin C	250mg
Vitamin B_1	0.1mg
Vitamin B_2	0.8mg
Vitamin B_6	0.7mg
Niacin	9mg
Pantothenic acid	27mg
Sodium (Na^+)	57mg
Potassium (K^+)	48mg
Calcium (Ca^{++})	5mg
Magnesium (Mg^{++})	1mg
Chlorine (Cl^-)	19mg
Phosphoric acid (PO_4^{3-})	30mg

20 Calories (per 100g)







ボーイング747SR（500人乗り）

新たな3億人をめざして。

全日空をご利用くださったお客様は、すでに2億人を突破しました。おかげさまで、年間輸送実績も2,300万人。国内第1位、世界第5位にランクされるまでにいたっています。全日空は、これからも一層のサービスの向上をはかり、皆様の快適な空の足として、より愛されるよう努力してまいります。全日空の明日にご期待ください。

全日空
ALL NIPPON AIRWAYS

全日空の座席のご予約・お問合せ……東京(03)552-6311／大阪(06)374-5131

YONEX CUP JAPAN OPEN '82
BADMINTON CHAMPIONSHIPS

ヨネックスカップ
バドミントン ジャパンオープン'82

1/14〈木〉—1/17〈日〉

会場＝夙川学院増谷記念体育館
神戸市立中央体育館

主催＝日本バドミントン協会(NBA)
公認＝国際バドミントン連盟(IBF)
主管＝兵庫県バドミントン協会
後援＝兵庫県/神戸市/兵庫県体育協会 / 神戸市体育協会
協賛＝ヨネックススポーツ株式会社

発展と友情の大会に



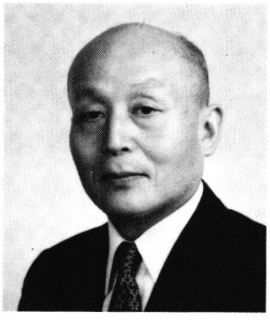
アジアの諸国が示される各国際大会への熱意が、今や国際バドミントン競技発展の大きな要因となっております。特に、日本バドミントン協会は早くより先進的な立場にたち、今日では国際バドミントン大会の年次予定の中でも代表的競技会のひとつにかぞえられるジャパンオープンを、育成されてこられました。

ご承知の通り、国際バドミントン連盟(IBF)は、バドミントンの発展と普及のために，各国がそれぞれの自国の大会に商業上の専門知識並びに賞金の導入を認める“オープン・バドミントン”のいっそうの開発に努力する立場をとっています。今回のジャパンオープン'82が賞金付大会に加わるのはたいへん喜ばしいことであり，同時に本大会が年をおって力強く拡大されていくものと確信しております。

私は、本大会を通じて多くの友情がさらにたくさんの友情を生み、そして大成功をおさめられることを切望いたしております。

国際バドミントン連盟
会長　クレイグ・リィデー

新たな飛躍のスタートとして



1982年の年頭，日本を代表する国際都市として知られるここ神戸において，世界19ヶ国の精鋭による『ヨネックスカップ・ジャパンオープン'82バドミントン選手権大会』を開催できますことは，誠に喜ばしく私の欣快とするところであります。世界のトッププレーヤーの相競う熱戦は，どの試合も必ずや見るものを魅了してくれるものと期待いたしております。

いまや80年代は転換の時代といわれ，国際社会におけるわが国の重要性もひときわ重き感があります。バドミントンの世界も，昨年ふたつの世界連盟がめでたくひとつに結合し，新しい発展がはじまりました。世界女子選手権(ユーバー杯)保持国であるわが国は，技術面はもとより世界のバドミントン界のリーダーとして，その果たさねばならぬ責務は極めて重大であります。

本大会は，新IBF発足後，わが国で行われる初の国際大会であります。参加された選手の方々，大会を盛りあげるファンの方々，そしてご後援くださる関係者各位の織りなす熱意と友情の環が，必ずや本大会を意義深い集いにしてくれるものと確信いたしております。

日本バドミントン協会
会長　桜内　義雄

スポーツごころを世界に



私共社標に「スポーツごころを世界に」があります。
昨年５月世界の二大連盟IBFとＷＢＦが統合され，文字通り「世界のスポーツ心がひとつ」となって新IBFが誕生しました。

そして，本大会を主催されます日本バドミントン協会におかれましても２ヵ月前，桜内新会長がご就任され新生スタート致しました。また，この国際大会の歴史も回を重ね11回を数えることになりますが，本大会が名実共新たに第一回ヨネックスカップジャパンオープンとして開催されることにもなりました。誠に初づくしの意義深い大会と申さざるを得ません。弊社がこのような記念すべき大会を協賛させていただき，いささかなりともバドミントンの普及振興に参画させていただけましたことは，まことに喜びにたえません。日頃「スポーツを通じ社会に貢献する」ことを理念と致します弊社も，挙げて本大会が盛大に繰りひろげられわが国はもとより世界のバドミントンの活性源となって反映されますよう祈念し，ごあいさつとさせていただきます。

ヨネックススポーツ株式会社
取締役社長　米山　稔

Japan Open Promotes Further Development of World Badminton and Friendship

One of the major developments in the competitive field of International Badminton has been the interest shown by Countries in Asia for major International tournaments. The Nippon Badminton Association led the way some years ago and have developed their Tournament into one of the leading competitions in the badminton calendar.

As all the world knows, the I.B.F. are committed to the further development of Open Badminton which allows some Countries the opportunity of promoting and developing the game in their own Countries using commercial expertise and prize money. It is good to welcome the Japan Open 1982 to the list of prize money events and I am sure that the tournament will go from strength to strength in the years to come.

I look forward to renewing many friendships in Japan at this tournament and I send my best wishes for its continued success.

International Badminton Federation

President Craig Reedie



As a Start for a New Leap

It is a matter for heartfelt gratification that the Yonex Cup Japan Open '82 Badminton Championships are now being held in Kobe, the Japanese city best known for its cosmopolitan flavour, with outstanding players from 19 countries around the world participating. I am sure that not a single match of the tournament, in which the world's top players will be competing keenly with one another, will fail to fascinate all the spectators.

The 1980s is an era of change, one in which, one feels, Japan's role in the international community will become increasingly important. In the world of badminton, too, with the two international federations having been successfully united last year, new growth has begun. Japan, the holder of the women's badminton world championship award, the Uber Cup, has a very important duty to fulfil as one of the leaders in international badminton, a duty going beyond the duty to make a contribution to the sport in the area of the raising of levels of technical attainment.

The 1982 Championships are the first international tournament to be held in Japan since the establishment of the new International Badminton Federation. I am confident that ties woven of the enthusiasm and friendship of all the participating players, sponsors, organizing officials and spectators, who encourage them and enjoy the matches, will make this international event extremely significant.

Nippon Badminton Association

President Yoshio Sakurauchi

Let's Deliver Sports Spirit to All the People in the World

It is our company motto "Let's deliver sports spirit to all the people in the world". Just like our company motto, the two international badminton organizations, I.B.F. and W.B.F., were integrated into one body in May last year. We welcome this unification as a good harmonious sports spirit.

It is quite timely for Nippon Badminton Association to organize this tournament right after the new start having Mr. Sakurauchi as the new chairman two months ago.

This tournament counts its history as the 11th by now, and is newly named as "The 1st Yonex Cup Japan Open", which would mean the tournament becomes upgraded quality and significant in name and reality. We feel great honor to be able to sponsor this tournament to help develop and promote the badminton game.

We sincerely hope this tournament will be successful in every respects, and lead to promote the badminton game in Japan as well as all over the world in line with our company concept "To contribute to the society through the Sports".

Yonex Sports Co., Ltd.

President Minoru Yoneyama

大会役員　Tournament Officers

大会会長	桜内　義雄	President	YOSHIO SAKURAUCHI
大会副会長	真藤　恒	Vice-President	HISASHI SHINTOH
	小口　政雄		MASAO OGUCHI
	今井　鎮雄		SHIZUO IMAI

顧　問	石渡　俊一	岩崎　純三	岡崎　忠	坂井　時忠
	柴田　勝治	白山源三郎	田村　亨	地崎宇三郎
	内藤　健	永末　英一	林　義郎	藤田　義光
	松下　正寿	宮崎　辰雄	森友徳兵衛	米山　稔
	渡辺　秀央			
参　与	伊沢　三郎	今井　先	岡　久雄	角田　賢三
	川端　昇市	小宮　淳宏	玉井　俊一	久山　勝之
	増谷　勲	宮崎　富夫	宮沢　宏之	柚木　学

大会委員長	小飼　栄一	Chairman	EIICHI KOGAI
副委員長	伊藤　鉱一	Deputy Chairman	KOHICHI ITO
	北　義一		GIICHI KITA

委　員	相場　清一	阿部　孚	今北　基夫	池田　昌道
	岡本　武利	神沢　曉	里見　光徳	杉田　安雄
	関根　義雄	遠井　稔男	内藤　安雄	野村　嘉明
	浜中　誠	和田　寿	平林　弘嗣	吉持　節夫

運営委員会 Tournament Committees

委員長	今北　基夫	Chairman	MOTOO IMAKITA
副委員長	中山　広明	Deputy Chairman	HIROAKI NAKAYAMA
委員	伊藤　鉱一		KOHICHI ITO
	神沢　暁		SATORU KANZAWA
	北　義一		GIICHI KITA
	小飼　栄一		EIICHI KOGAI
	中山　紀子		NORIKO NAKAYAMA
	山本　次生		TSUGUO YAMAMOTO
オーナリーレフリー	山本　次生	Honorary Referee	TSUGUO YAMAMOTO
	中山　紀子		NORIKO NAKAYAMA
プレーヤーズセクレタリー	森下　一夫	Player's Secretary	KAZUO MORISHITA
	中原　剛		TSUYOSHI NAKAHARA
	柳井　法夫		NORIO YANAI
メディカルドクター	松本　瑞生	Medical Doctor	MIZUO MATSUMOTO
	口分田みどり		MIDORI KUMODE

■総務委員会

委員長　平林　弘嗣
副委員長　境　良治

委員
柴田　俊玄　瀬川　欽也　木島　行雄　神谷　衛　中原　剛　佐々木利彦　相良　法良
長尾　昌樹　佐野　康彦　飯田　尚司　森下　一夫　安田　綾子　雑賀冨士子　萩原加代子
友金　珠美　東　千秋　玉置由紀子　黄　恵瑾　嶋田　収

■競技委員会

委員長　仲山　巖
副委員長　川原崎　敏

委員
松木　宏通　松原　正則　水垣　清之　北中　英武　矢賀　雅人　徳本　浩　西村　温知
長谷川　徹　高橋　巖　中條　宏　寺尾　一秀　岡田　克美　胡中　利雄　三宅　克重
北村　健　中原　幸人　三上　史哉　田中　福雄　井口　利江　松田　初美　南　真由美
栗山　晃美

■審判委員会

委員長　塩飽　初
副委員長　久保　勲

委員
粟　守　豚座　一利　神谷　修司　大杉　正樹　仁田　孝二　池西　実　奥村　晴一
繁田　啓文

審判員
太田　耕貴　京屋　孝治　阿彦　周宣　山口健次郎　須田　孝夫　武田　博利　服部　明
谷口　章　宮脇　正晴　武村　俊平　大年　隆次　佐藤　武人　瀬野　俊策　白井規久夫
河嶋　四郎　西原　四郎　片山　義敦　入口弥一郎　植松　虎雄　上藤　朝之　小田　清二
大島　国治　片岡　正之　来田　正雄　佐伯　良治　柴田　建一　田中　至　田中　一郎
高木　昭憲　高原　信幸　友金　利一　平松　重吉　広岡　輝男　福冨　幸雄　福永　英隆
藤城　武義　宝来　明正　山田　孝男　横山　真二　吉田　昇　竜円　栄治　渡辺　博氏

■事務局

局長　吉持　節夫

局員
平林　弘嗣　境　良治　仲山　巖　粟　守　塩飽　初　長谷川　徹　柴田　俊玄
川原崎　敏　松木　宏通　豚座　一利　久保　勲　神谷　衛　瀬川　欽也　浜岡　夕起

補助員　関西学生バドミントン連盟・兵庫県実業団バドミントン連盟・兵庫県家庭婦人バドミントン連盟・兵庫県高等学校体育連盟バドミントン部

オープン化時代とバドミントン

Open Badminton and the New Era of Badminton

『ヨネックスカップ・ジャパンオープン』は日本で初めての〝賞金つきの国際大会〟です。昨年もこの時期に同じジャパンオープンという名称の大会が東京で開かれましたが，このときは賞金つきではありませんでした。

日本で国際競技会が定期的に開かれるようになったのは，1972年の日本対デンマーク戦（女子）が最初です。以来10年，大会の名称もやりかたも，いろいろ変わりましたが，これでようやく，名実ともに世界的な大会が誕生することになったわけです。

国際競技会でいう『オープン』には大別してふたつの意味があります。ひとつは『外国選手の参加を認める』ということで，かつてのデンマーク・オープン，カナダ・オープンなどはその典型でした。大会名にオープンの文字こそついていませんが，全英選手権も最も古くから外国選手の参加を認めた大会として知られています。

もうひとつの意味は，ゴルフやテニスの大会でよく使われていることからもわかるように『プロ，アマの区別なく参加できる大会』のことで，この場合，プロのためには賞金が用意されるのが常識となっています。

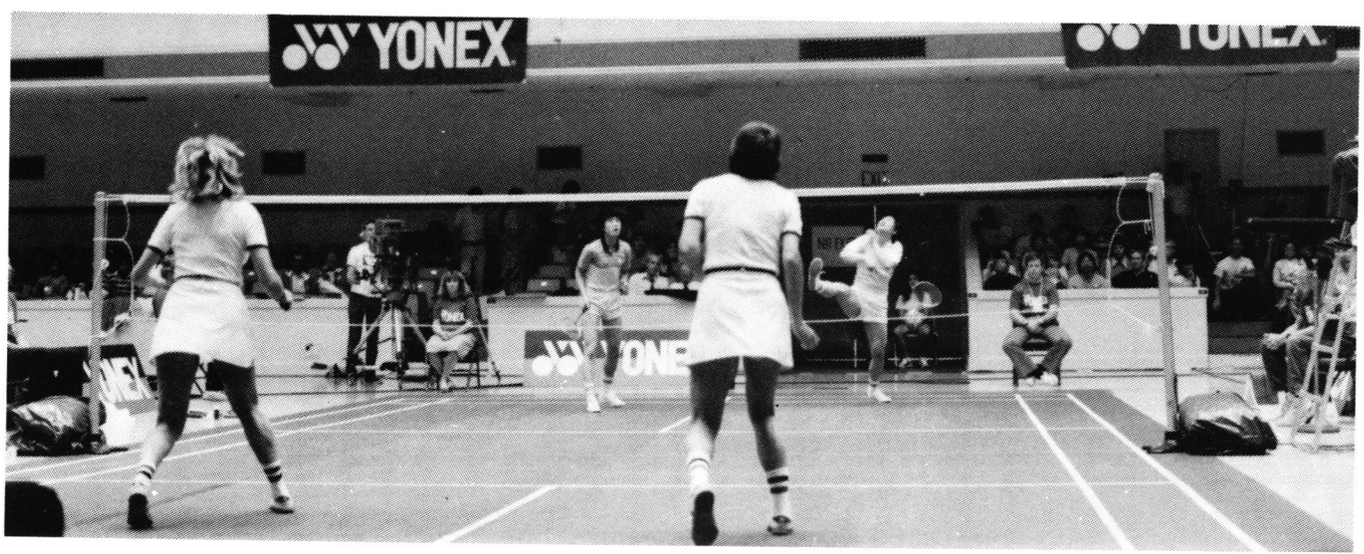
バドミントン競技の世界では，国際大会の〝市場価値〟が高まり，賞金活動を希望する著名選手がふえてきたことから，国際バドミントン連盟（ＩＢＦ）が1979年，オープン化の扉を開きました。

これを受けて，世界最高の権威と伝統を誇る全英選手権をはじめ，主要な国際大会が相次いで賞金つきの大会に衣替えしました。すでにこの種のオープン・トーナメントは15を数え，そのほかにも，世界のトップスターだけを招待して行う，マスターズのような大会も登場しています。

もちろん，年間を通してほとんど毎週のように世界のどこかでトーナメントが開かれているゴルフやテニスに比べると，バドミントンのオープン大会は，まだ数も少く，賞金総額も大きいとはいえません。しかし，テニスが本当に世界的なスポーツになったのは，この10年来で，そのきっかけは，やはり国際競技会のオープン化でした。

賞金をかけた大会が行われるようになったということは，それだけ〝見るスポーツ〟としての価値が上がったということで，同時に〝スポーツ産業〟としての市場も広がってきたことを意味します。近い将来，バドミントンでも雪だるま式にオープン大会がふえ，これまでの常識を破るようなブームが訪れるかもしれません。

すでにＩＢＦでは，オープン大会の未来の繁栄を見越して，現行のオープン・トーナメントを対象に，コンピュータ・ランキング制度を導入し，国際級選手のランクづけを行うことを決めています。また，全英，ジャパンオープンなど，７つの年間主要大会の優勝者



を集めて『グランプリ』大会を開く計画も進められています。
国際トーナメントを盛んにし，いい選手を育てていくためには，若手の強化が大切です。ＩＢＦでもこの趣旨に沿って，ジュニア世界選手権の構想が練られています。また，ジャッジングのレベルを高め，プレーヤーのモラルとマナーの向上をはかるため，国際審判協会のごときものをつくるべきだ，との声も強くなっています。
バドミントンは西ヨーロッパで室内競技として発達した関係上，国際カレンダーは主として秋から春先までの約半年に限られています。しかし，オープン・トーナメントがふえれば，四季を問わず，１年中がシーズンというふうに変わってくるでしょう。テニスのデ杯，フェデレーション杯に賞金がついているように，バドミントンの国別チーム対抗戦であるユ杯，ト杯にも賞金のかけられる日が来ないとはいえません。
1984年でＩＢＦはジュビリー（創立50周年）を迎えます。そのときまでに，世界のバドミントン界は，様相が一変しているかもしれません。こうした新しい流れの中で，日本の果す役割は大きいものがあります。
日本バドミントン協会が結成され，ＩＢＦに加盟したのは戦後のことですが，以来，ユ杯に５度も優勝して，全英でも常に好成績をあげており，またユ杯を３度も東京で開催するなど，日本はその競技レベル，大会運営能力を高く評価され，頼りがいのある国としての声価を得ているからです。
今回のジャパンオープンも，その声価にこたえ，世界に貢献する，という意味を含んでいます。賞金総額１千万円は，マスターズの約１千２百万円に次ぐものであり，全英選手権の約８百万円をしのいでいます。
もちろん，賞金額が大きいからというだけでは〝いい大会〟とはいえません。最も大切なのは中味です。関係者はこのジャパンオープンを育てることによって，世界のバドミントン界に新しい伝統をつくり出し，合わせて〝もうひとつの全英選手権〟といわれるようにしたい，と念願しています。

ライセンスト・プレーヤーズ

試合に出て賞金をかせぐスポーツ選手のことを，ふつう〝プロ〟といっています。しかし，バドミントンの世界では，これをライセンスト・プレーヤーズ（licensed players）と呼んでいます。IBFにはオリンピック憲章の定め(参加者資格)に準じたアマ規定があり，賞金に類するものは最高５百スイスフランまでならもらってもよいことになっています。
しかし，ライセンスト・プレーヤーは『その範囲を超えて賞金を受け取ったり，商品宣伝などをやってもよい』と



認められています。ライセンスト・プレーヤーになりたいと希望するものは，所属の各国協会に申し出て，許可をもらえばいいのです。ＩＢＦは各国協会からの連絡を受けて，これを加盟各国協会に公示します。
ライセンスト・プレーヤーになると，もちろんオリンピック（近い将来，バドミントンがオリンピックの実施種目になった場合）には出られませんし，アジア大会や，これに準じた総合競技大会などにも出られません。ライセンスト・プレーヤーは英国，スウェーデンなどのトップ選手に多く，日本には現在のところ１人もおりません。
したがって，オープン大会に出て上位に勝ち残っても（準々決勝以上でないと賞金は配分されない），日本選手は個人で賞金を受け取ることはできません。代わって日本協会が受け取り，選手強化などの関係に役立てることになります。

真のプロ化へ

サンケイスポーツ新聞社
結城　肇

日本のバドミントン史上初めて賞金付きのオープン大会が誕生した。アマチュア中心の保守的な日本だけに，その意義は大きい。もはや勝利の名誉だけでは一流選手を大会に集めるのは難しい。時の流れとテニスやゴルフの影響だろう。地理的に大きなハンディのある日本の大会に各国のスターを迎えるには，賞金を付けるしかないだろう。また，賞金付きのオープン大会に転換することで，選手やトーナメント関係者が偽善から救われる。
1968年に栄光のテニストーナメント，ウィンブルドン大会がオープン化に踏み切った最大の理由は，裏金をもらってプレーするニセアマの横行と各主催者の偽善に嫌気がさしたためだ。
どの競技にしろ，力と技の最高をめざすところにプロもアマもない。そのアマ・プロの交流は，スポーツの発展にプラスであることは歴史が証明している。ただ，現在のバドミントン界には真のプロは存在しない。アマチュア資格を保持したまま賞金のもらえるライセンスト・プレーヤー制度をＩＢＦは採っている。これは過渡的なもので，バドミントン・プロがまだ職業として確立していない証拠といえる。本当にバドミントンが世界のメジャースポーツ，人気競技となるには，賞金付きのオープン大会を増やし，世界サーキットを創設することだ。そしてラケット１本で食ってゆけるプロを養成することが大事だろう。
偏見を捨て，現状を直視し，今大会を機にジャパンオープンも日本のバドミントン界も大躍進してほしい。

世界と日本のバドミントン

Badminton of Japan in the World

その前史

あるいはご存知かもしれませんが，バドミントンという競技名は，英国の村の名前からとったものです。このバドミントンの前身となったのは，19世紀の初めごろ，インド・ボンベイ州プーナ地方で広く行われ，それゆえ『プーナ』と呼ばれた遊びでした。もちろん，羽根つきに似た遊びは，インドばかりでなく，ヨーロッパ各地でも古くから行われており，その証拠は絵画などに残されています。

日本でも天明７年（1787年）に出版された桂川忠良著『紅毛雑話』が，長崎の出島でインド人らしい水夫がバドミントン風の羽根つき遊びをカラー絵入りで紹介。「羽根をウーラング，羽子板をラケットという云々」と説明しています。プーナ遊びが英国にもたらされた時より約100年も早く，日本人はバドミントンに接したことになります。

1873年のある日，英国の名門貴族ボーフォート公の所領グロスターシャー・バドミントンの『バドミントン荘』で，パーティが開かれました。その宴半ばで，雷雨に見舞われ，参会者がたいくつしかけた時，居合わせたインド帰りの将校が，ありあわせのシャンペンの栓のコルクを抜き，これに鳥羽根を差して「いま，あちらでは，こういうものがはやっている」と，テニスのラケットで軽く打って見せました。これが，現在，一般に伝わっているバドミントンの起源です。

このゲームはまたたく間に英国中に広がり，1887年には，現在の競技規則のもとになるものが作られ，近代競技として整備されました。各地にクラブが結成され，1893年には英国（イングランド）バドミントン協会の設立を見ました。世界最古の競技会である全英選手権（オールイングランド・チャンピオンシップス）は1899年にスタートしました。

IBFの結成

この同じ年，それまでのイングランド協会からアイルランドが独立，さらに1911年にはスコットランド，1928年にはウエールズに協会が結成され，結局，大英帝国には４つの協会が存在することになりました。(注，アイルランドの政治的独立は1937年)

一方，英国の親類である米国，カナダにも第１次大戦から帰国した兵士などがバドミントンを持ち帰り，西ヨーロッパにも普及が進んだので，1934年，これら〝先進国〟代表がロンドンに集まり国際バドミントン連盟（ＩＢＦ）を創設しました。このとき参加したのはイングランド，アイルランド，スコットランド，ウエールズ，カナダ，ニュージーランド，デンマーク，オランダ，フランスの９協会で，今日でもＩＢＦ内部に強い発言力を持っています。初代会長は，のちトマス杯を創始した英国のジョージ・トマス卿でした。

第２次大戦前まで，しかし，ＩＢＦのメンバーは16にすぎませんでした。これが急速にふくらんだのは第２次大戦後にアジアやアフリカの新しい独立国が続々と加盟してからです。とくに日本，インドネシア，マレーシアなどの参加は，西欧圏に固まっていたバドミントン競技に〝活〟を入れる役目を果しました。

その後，中国の加盟をめぐり，ＩＢＦがもめたとき，それまでのＩＢＦの古いしきたりに不満を持っていたいくつかの国がＩＢＦを脱退し，中国とともに世界バドミントン連盟（ＷＢＦ）を結成しました。1978年のことで，以後３年余，世界には〝二つの連盟〟が併存することになりました。しかし，当時のＩＢＦ会長Ｓ・モリーン氏らの尽力で両者は和解，1981年５月，東京でユーバー杯大会が行われたさい，合体を決め（ＷＢＦは解散）再び〝世界はひとつ〟となりました。

世界の現状

これにより，ＩＢＦの加盟協会は約60にふえました。（このほか，仮加盟国が約20ある）台湾もＩＯＣ（国際オリンピック委員会）の勧告の趣旨を受け入れ，ＩＢＦへの登録名称を『中国・台北協会』と変更，中国の一地域協会としてＩＢＦにとどまることになりました。

いま，世界で最もバドミントンが盛んなのは英国，デンマーク，中国，台湾，インドネシア，マレーシア，日本などで，東欧圏での発達は遅れています。

もともと，この競技は英国のクラブ組織から発展したので，欧米ではクラブが多く，したがって社交的な色彩が根強く残っています。夏はテニス，寒くなったらバドミントンという人も珍しくありません。しかし、1960年代の後半から日本の女子が世界の舞台で活躍しはじめると，これに刺激されて，トップ級選手はハードトレーニングに取り組みはじめ，いまでは日本をしのぐ競技レベルとなりました。

東南アジア，なかでもインドネシアではバドミントンが国技といわれるくらい盛んです。市民のためのクラブが数多くあり，また，上流階級は自分の家にしゃれた屋外コートを持っています。東南アジアでは風のない日が多いので，屋外でも十分，プレーを楽しむことができ，台湾では山の上に百数十面のコートがあって，人々が早朝プレーに汗を流しています。中国はシャトルの羽根（ガチョウの手羽）の原産地でもあり，競技人口もズバ抜けて多い上，他のあらゆる競技同様，スポーツ学校を通じての指導強化体制が確立しているので，将来にわたって，手ごわい存在です。

現在，世界で行われている主要大会は，ＩＢＦ主催のものが①トマス杯＝男子の国別チーム対抗世界選手権。３年に１度開催。②ユーバー杯＝女子の国別チーム対抗世界選手権。同じく３年に１度開催。③世界選手権＝個人種目。77年に始まり，３年に１度――の三つあります。このほか，各国協会主催の大会で最も伝統と権威のある大会は全英選手権ですが，これに先き立って行われるデンマーク・オープンも世界的選手を集めて，いい試合を見せることで有名です。

日本のバドミントン

わが国でバドミントンが知られるようになったのは大正時代。主として横浜，神戸から貿易関係者やＹＭＣＡのルートで入って来たようです。しかし，競技として盛んになり，レベルも国際的になったのは第２次大戦後です。1946年すなわち昭和21年，日本バドミントン協会が設立され，1952年（昭和27年）にはＩＢＦ21番目の加盟国となりました。英語登録名にはJapanではなく，Nipponを使って，名称をＮＢＡといっています。

国内的には，日本協会設立の３年後，国民体育大会の実施種目となったことで普及が進み，レベルが上がりました。そこで1954年（昭和29年）にはトマス杯（第３回）に初参加，1963年（昭和38年）には当時の日本選手権者小宮好雄が日本人として全英選手権に初出場しました。また1966年からはユーバー杯にも参加しています。そして，これまでユ杯では５度も優勝，全英でも女子が単複で計12のタイトルを取っています。

今日，レクリエーションとしてバドミントンを楽しむ人は５百万を数え，日本協会へは中学生以上で10万人が選手登録しています。また中学3,500校，高校5,000校，大学450校にクラブが組織されています。

日本協会の主催大会としては，

①全日本総合選手権（1948年から）
②全日本学生選手権（1951年から）
③全日本実業団選手権（1952年から）
④全日本社会人選手権（1958年から）
⑤全日本教職員選手権（1962年から）
⑥全国高校選手権（1950年から）
⑦全国中学校大会

――このほか，1979年末にスタートした日本リーグがあります。

後藤　忠弘
日本バドミントン協会・国際委員

バドミントンこぼれ話

最短試合と最長試合

バドミントンの試合に時間の制限はない。10分で相手をやっつけてもいいし，２時間戦って敗れた，というやり切れない試合もある。では，日本で行われた試合の最短と最長は一体何分か――。

最短試合は，高木（現姓中山）紀子の９分。これはまぎれもなく公式戦の〝世界最短記録〟。ギネスブックにものっている。

1969年，東京で開かれた第５回ユーバー杯女子世界選手権。日本にとって初のタイトル防衛戦で相手は強豪インドネシア。最初のシングルスで，その年の全英チャンピオンだった湯木博恵が，相手のエース，ミナルニに敗れ，日本が苦境に立った時だった。

中山の相手はポピー・トウメンコール。「ただ勝っだけじゃあだめ。日本に勝つムードをつくらなくては……」と考えた中山は，スタートから攻めに攻めて11－０，11－０のパーフェクトゲーム，これで勢いづいた日本は，その後のすべての試合をものにして6－1で快勝した。

最長時間試合の方は，何分何秒という正確なタイムは残っていないが，当時の新聞が「２時間を要した大試合」と報じた1964年のソネビル（インドネシア）とコップス（デンマーク）の一戦だ。東京で開かれたトマス杯男子世界選手権の決勝で対戦した洋の東西を代表するこの２人。まずコップスが第１ゲームをとり，第二ゲームもリードした所で興奮したインドネシアの観衆がさわぎ，東京体育館の外周を80人の機動隊が固めるという緊迫した試合となった。結局ソネビルが大逆転してケリがついたが，古い役員の中には，この試合を見てバドミントンのトリコになったという人が多い。

ジャパンオープン'82
大会のみどころ

Highpoints of JAPAN OPEN '82

〝東洋の全英選手権〟を目ざして今年から装いを新たにスタートした「ヨネックスカップ・ジャパンオープン82」は，19の国と地域から75人の外人選手が参加するという，わが国バドミントン史上最大の大会になりました。この大会は，日本初の賞金つきトーナメントであり，中国の選手が国内の公式戦で初めてアジア，ヨーロッパの選手と対決すること，さらには，ミックスが初めて正式の種目として採用されるなど，さまざまな話題が盛り込まれています。

そこで今日は，バドミントン界に通じている4人の方に集まって頂き，この大会の展望をかねて，話題をさぐってもらいたいと思います。ご出席は勤務先のロンドンから一時帰国している山本洋彦氏（協会国際委員），外国選手の事情に明るい山本次生氏（サントリー監督），かつての名選手中山紀子さん（協会国際委員）。それにこの大会の前身だった国際大会の時代から十年にわたって取材をしてきた小林範夫記者（読売新聞）の各氏。小林記者の司会で話を進めて頂きます（日本バドミントン協会・小飼栄一理事長のあいさつから）

小林―理事長のあいさつにもあった通り，この大会には，①賞金②中国の参加③混合ダブルスの新設と，三つの特長があるわけですが，皆さん，どうやらお金の話に一番興味があるようで…。

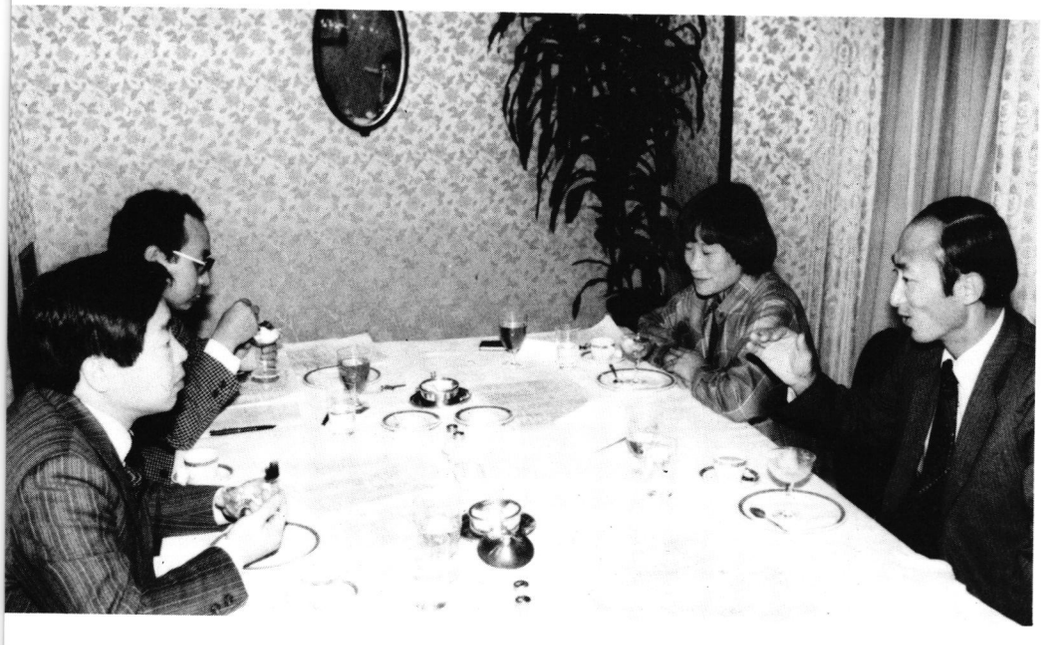
山本(洋)さん，ヨーロッパの選手は賞金に関してはドライな考えを持ってるんでしょう。

山本(洋)―こんな話があるんです。英国のバッキンガムシャー州で―昨年12月に地元のオープン大会を開いたら，集まったのは地方の無名選手ばかり。それが，昨年12月に優勝者に百ポンド(約5万円)の賞金をかけたらトレジェット，ギルクスら有名選手がどっと来た。わずか5万円ですよ。

山本(次)―それほど割り切っているということですね。最近は大会に行くための車の経費も請求するんだってね。ヨーロッパのライセンス・プレーヤー（国際連盟が公認した，賞金を直接もらえる選手）はバドミントンで生活しようというわけだから，プロの意識に徹している。

小林―中山さんが，今，現役のライセンス・プレーヤーだったら家が建つほど賞金がかせげたのになあ（笑い）

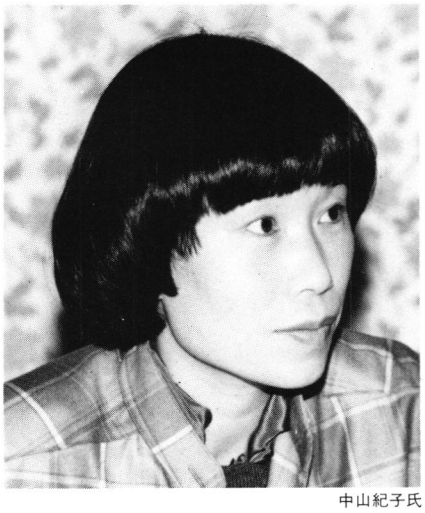
中山―あと10年おそく生まれていたら



シャトルの秘密 ①

バドミントン競技の面白さのヒミツは，シャトルコックにあると言われます。あらゆるスポーツのタマの中で最も奇抜な形をし，最も独得な飛び方をするシャトルは，「バード」の愛称でも呼ばれ，重さは4.73グラム～5.50グラムと超軽量。ヤギの皮でつつんだコルクの台にガチョウの羽根（先端から台まで6.4センチ～7センチ）を14～16枚植え込んだもので，先端の広がりは直経5.4センチ～6.4センチ。シャトルは月に到達したアメリカの宇宙船と同じような形をしており，地球と宇宙を往復する目的で最近開発されたスペース・シャトルにもその名が使われています。もともとハタ織りの道具の呼び名で「行ったり来たりするもの」の意味です。

面白かったでしょうね。お金がかかっていたら，もっと一生けんめいやったと思いますよ。今の選手だって，トップはほとんどどこかの企業にかかえられて競技をやらしてもらってるわけだから，プロとは言えないにしても，他人の力を借りてるわけね。私は自分の力でお金をかせいでプレーする方が自分に正直でいいと思うの。


中山紀子氏

山本(洋)―日本は地理的に遠いから，ライセンス・プレーヤーは無理なんだ。ヨーロッパは東京から大阪や福岡へ行くような感じで，どこの国のオープン大会にでも参加出来るから，気軽に賞金かせぎに行かれる。それに欧州各国は社会制度が発達していて老後が保証されてるからね。若いうちに冒険も出来る。その点，日本のとくに男子はこわくてなかなかライセンス・プレーヤーにはなれないだろうね。

山本(次)―最近はトーナメントが多すぎて，選手の方が条件のいい大会を選ぶようになってきています。だからこそ，この大会のように高額賞金のいい大会を開く必要があるんです。

小林―賞金のつぎに大きな関心事は中国が国内では初の公式戦に出ることですが，今回の来日メンバーは，おなじみの選手が少ないのでは……。

山本(次)―男子の李矛はワールドゲームにも出ているダブルスのプレーヤー，程建煌は中国のシングルス３位，王跃平は６位だそうだから，若手のホープと言えるでしょう。女子の劉霞は日中対抗で何度も顔を合わせたベテラン選手。陳瑞眞と李玲蔚はアルバクオーツ・ワールドカップの大会で１，２位になっている新鋭で，中国を代表してもはずかしくないメンバーだと思う。

小林―韓健，欒勁の二人が来ないのはやっぱり少しさびしいな。もう侯加昌，湯仙虎の時代じゃあないとは思うけど。

山本(洋)―中国は今，本当の意味で世界のトップになれる人がいないんじゃないかな。マスターズでプラカシュに勝った欒勁にしても，侯や湯ほど迫力はないし，円熟味もいまひとつだよ。

中山―中国は若い人が入れ替わりすぎますね。選手の育成を急ぐあまり，長い選手生命を保つ人がいないみたい。ワールドゲーム，アルバクオーツ，全英，マスターズと中国勢は欧州選手とそれぞれいい試合をしているけれど，今回来日するのは，みんな初顔合わせですね，その意味で面白いけど…。

山本(次)―女子ではうちの東海林が李に勝ってるし，陳は昨年のジャパンオープン優勝者の黄善愛（韓国）を破っている。結構面白いと思いますよ。

小林―それじゃあ，ヨーロッパ勢は中国勢には勝てない？

山本(洋)，山本(次)―ちょっと無理だと思うなあ。プラカシュ(インド)なら対等に戦うだろうけど。

小林―ほかの国ではどこが力をいれているだろう。

中山―韓国の女子はその気になっているでしょうね。

山本(洋)―今年はトマス杯の年だからト杯にからむ国は，小手調べと考えているんじゃないかな，たとえばイギリス。デュー，イエーツら，日本にはなじみのうすい新鋭をメンバーに入れている。ト杯が英国で開かれるのは1948年の第１回大会以来だから，英国も力


山本洋彦氏

を入れているんです。

山本(次)―カナダも張り切ってる。トライオンなんか目立たないけどいいですよ。デンマークは意外だな。もうデルフス，スコブガードの時代じゃないのかな。若い連中がいいらしいね。昨年，全英の１回戦で銭谷を破ったのもたしかデンマークのハイティーンだった。

山本(洋)―女子もコペンは来ないけどソレンセンが意外にいいよ。どこが強

シャトルの秘密 ②

シャトルは独得の飛び方をするから面白いのです。ラケットで打たれたシャトルは，瞬間，羽根の広がりがせばまって，すごい勢いで飛び出しますが，次の瞬間，羽根の弾性で，急激に元の形に戻ろうとします。この時，羽根の後ろの部分に空気の逆流が起って，シャトルは後ろへ引っぱられるように急激に減速します。

ラケットで打たれたシャトルの初速は，スポーツの打球の中でも一番速いと言われます。1969年，スウェーデンのヨハンソン選手が打ったのを学者が測定したら時速265キロ。

その後，用具の改良などで，今では 300キロに達すると言われています。こんなスピードで打たれたシャトルも，ハイクリヤーが相手に打たれる時や，ネットぎわのヘヤピンは水平に対してスピードはゼロに近くなります。300キロからゼロキロまで，このスピードの変化がバドミントンのスリルにつながるのです。


山本次生氏

いのかとらえどころがないように見えるけど。

中山―ヨーロッパにはそういう選手が多いんですよ。私の時代のエバ（ツェドベリ＝スウェーデン）もそうだったけど，一見，無器用に見えて急に強くなる人が多いの。コペンも最初は手足がバラバラだった。ヨーロッパの若手をあなどっちゃだめね。

小林―若手といえば，今回のメンバーは，ベテランと若手が極端なんじゃないですか。30才以上が6人もいる反面，十代選手が7人も来ている。世界は新旧交代期なのかな。

中山―さっきも言ったけど，トップの座に長くいる人が少なくて，一時代を築くということがなくなっていますね。現役では湯木とコペンぐらい。それにチャンピオンの年令もだんだん下っているようですね。

小林―ところで，私は本物のミックスが見られるのが楽しみだったんだけど。

中山―そう。日本のミックスはおくれていますからね。男女とも，もっと強い人がやらなくちゃあ。

山本(洋)―自分でもミックスはずいぶんやったし，今でも現役だと思ってるけど，女子のダブルスを強くするためにも，ぜひやらなくてはいけないね。ネットぎわのプレー，アンティシペーション（予見）が混合をやるとすごくよくなる。

中山―私も昔からそう言ってるんです。

山本(次)―ギルクスがネット前でタマをおそれないのはそれですね。

中山―そう。それにサービスの技術が抜群によくなる。

山本(洋)―バドミントンは昔から貴族の遊びとして育ったからソーシャルな面があった。だからミックスは欠かせない種目なんです。全英でもミックスの決勝は一番あとにやる。席を立つ人なんか一人もいない。今回はトレジット・ペリー組の脂の乗った所をぜひ見てほしいな。

小林―日本は学校教育の中でバドミントンは育っているので，ミックスは無理なんだね。中山さんほどの名選手でも，ミックスの国際大会なんかやったことはないでしょう。

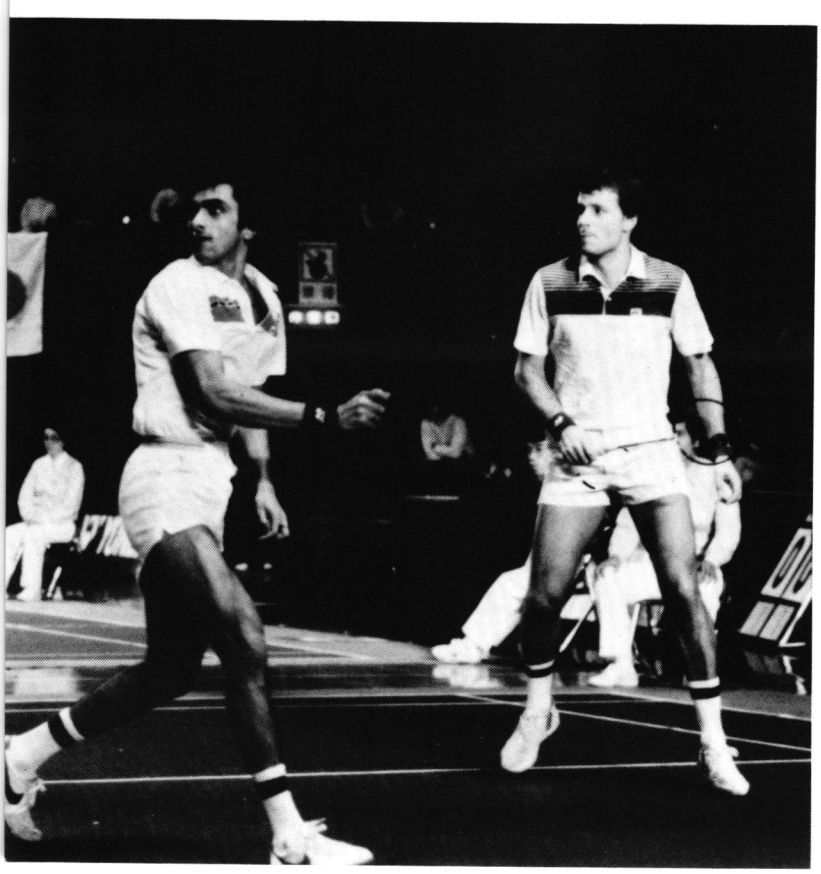
中山―外国ではやりましたよ。デンマークのプリと組んでね，香港とシンガポールで2度優勝した。

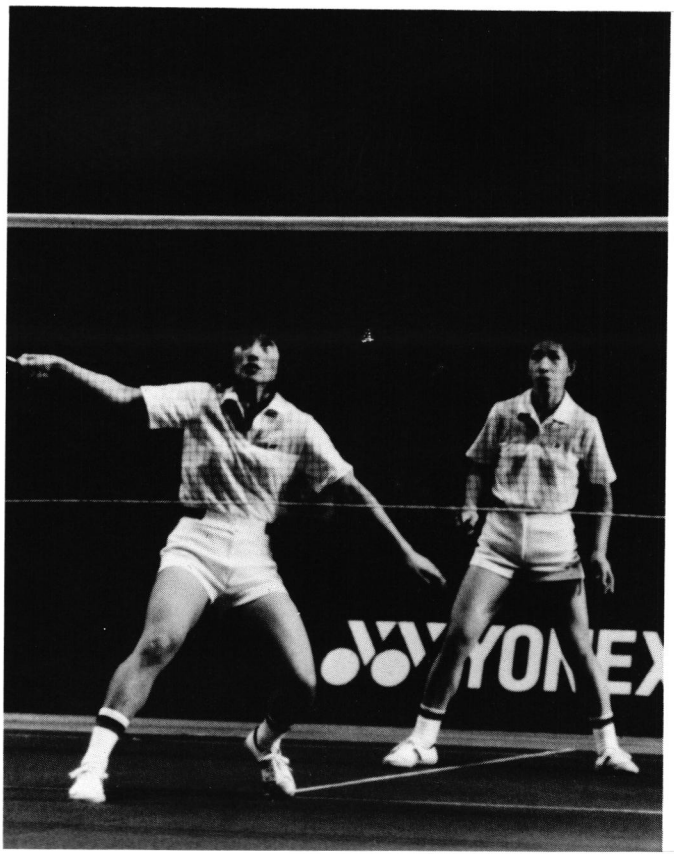
小林―本当？。信じられない。

中山―実をいうと，どこへタマが飛んできてもプリが「イエス・アイ・ハブ(私がとります)」とカバーしてくれたの。私はタマの来ない方に逃げまわっていただけ。(笑い)

小林―それでは最後に各種目の優勝予想を簡単にやりましょう，まず男子シングルスから――。

山本(洋)―程健煌と王跃平の中国勢，インドネシアのハディヤント，イギリスのケビンジョリー。






小林範夫氏

山本(次)―ヨーロッパ勢は台湾で試合してくるので調整しだいだね。やはりアジア勢が有利かな。
小林―男子ダブルスは？
山本(洋)―カルトノ・ハリヤント組(インドネシア)が本命。シデク兄弟(マレーシア)もいい。マスターズに勝ったトレジェット・デュー組(英)もやりますよ。
山本(次)―王跃平・李矛組(中国)も見のがせない。中国はシングルスがお家芸と思われているけど，ほんとうはダブルスも強いんですよ。

シャトルの秘密 ③

シャトルは重さによって何種類にも分かれています。公式には73~85グレーン（4.73~5.50グラム）で約12種類。重さが大きくなればなるほど，より速く，遠くへ飛びます。
温度と湿度と気圧の関係で，試合ではこの中から正しい重さのシャトルを選びます。
正しいシャトルとは，ふつうの力のプレーヤーがバックラインからフルスウイングで（手より下から）上向きに打った場合，向う側のバックラインの手前30センチより遠く，しかもバックラインを76センチ以上オーバーしないシャトルのこと。
団体戦では試合前，両チームのキャプテンが試打して両者合意に達した重さのシャトルを使います。飛びすぎるタマは，「速調(ペース)がはやい」などと表現しますが，選手は試合中，羽根の先端を折りまげて〝微調整〟することがあります。

小林―女子シングルスは？
中山―順当にいけば黄善愛（韓国）か陳瑞眞（中国）でしょうね。米倉にはもう１回がんばってほしい。ユ杯以後，何かチグハグになっちゃってる。
山本(次)―インドネシアのベラワティもあると思うけど，冬だからなあ。
小林―新鋭の陣内が中国から香港に行ったベテランの梁秋霞と当たり，勝てばイバナ（インドネシア）とやるのが見所だね。
山本(洋)―北田とポジャー（英）もおもしろい。
山本(次)―組み合わせ的には東海林が一番いい所にいるんじゃないかな，カーター（カナダ）に勝つとベスト４だから。
小林―女子のダブルスは日本に勝利があるでしょう。徳田・米倉組が勝つとこの大会３連勝です。
山本(洋)―ペリー・ウエブスター組（英）がこわい。
中山―ベラワティ・ダマヤンティ（インドネシア）もやりますよ。
山本(次)―劉霞・李玲蔚組（中国）も一発かけてくると思う。

シャトルの秘密 ④

かつて東京で行われたトマス杯アジア予選で，１日にシャトルを百個使ったことがありました。役員がその時言った言葉は「ガチョウを60羽以上殺した」――でした。国際試合で使うようないいシャトルは，ガチョウ一羽から1.5個しかとれないそうです。
羽根の産地は大部分が中国ですが，バドミントンの世界的な普及で，原毛が極度に足りなくなっています。そこで研究，開発されつつあるのがプラスチックによる人工シャトル。水鳥の親羽根が持っている微妙な弾力性を人工的につくるのがむずかしく，これまでは，「タッチが違うので高度のプレーが出来ない」と一流選手に敬遠されていましたが，最近ではかなり水鳥に近いものが出来ているようです。

中山―全般にずばぬけたダブルスのペアがなくなっています。それだけに混戦ね。ベスト４はいずれにしても，すごい試合になるんじゃないですか。
小林―ここから先は，コート上の〝結論〟を待つことにしましょう。どうもありがとうございました。

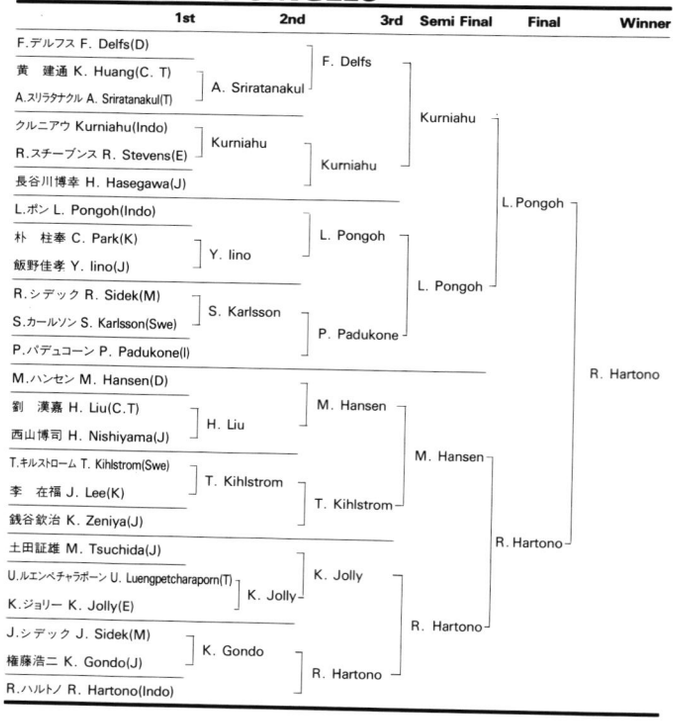
シャトルの秘密 ⑤

微妙な動きをするシャトルの特性を逆手にとって，新らしいサーブの技術が開発されました。ご存知リバーススピン・サーブです。
シャトルを逆さに持って，羽根の部分をカット打ちすると，30種類くらいの変化球サーブとなってレシーバーを悩ませます。
このサーブは，日中交流で来日したこともある中国の名選手湯仙虎によって開発され，、1978年のバンコク・アジア大会で披露されて以来，世界的に普及したもので，昨年中国遠征した日本代表チームは，中国のスピンサーブにさんざんな目に合わされました。
その中国自身が，このサーブは羽根を痛めるばかりでなく，競技の性格をもかえてしまうので禁止すべきだと主張しています。わが愛すべきシャトルも「純白の羽根をカット打ちでダメにされるのはイヤ」と言うでしょう。

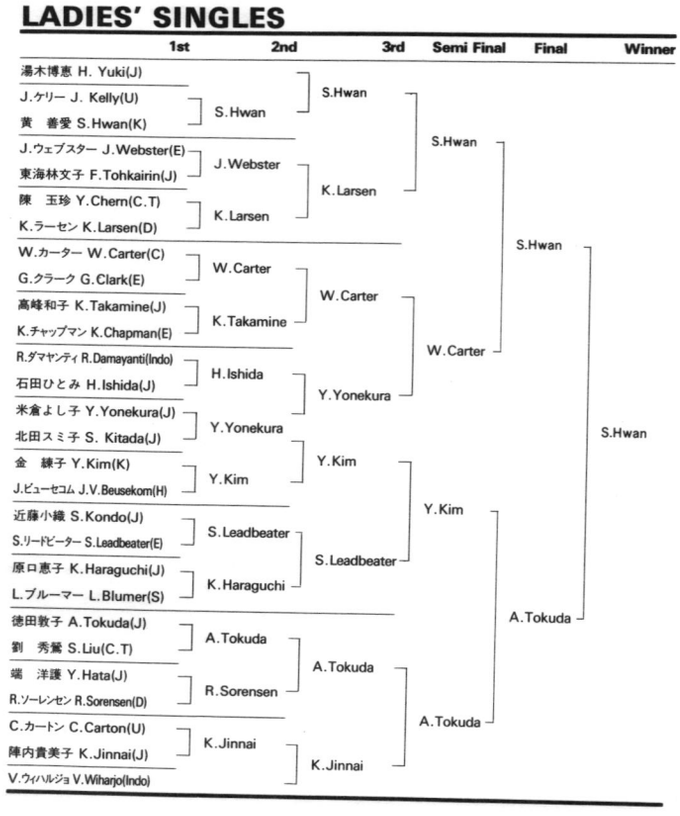
1981年 ジャパンオープン戦績

Competition Records of JAPAN OPEN '81

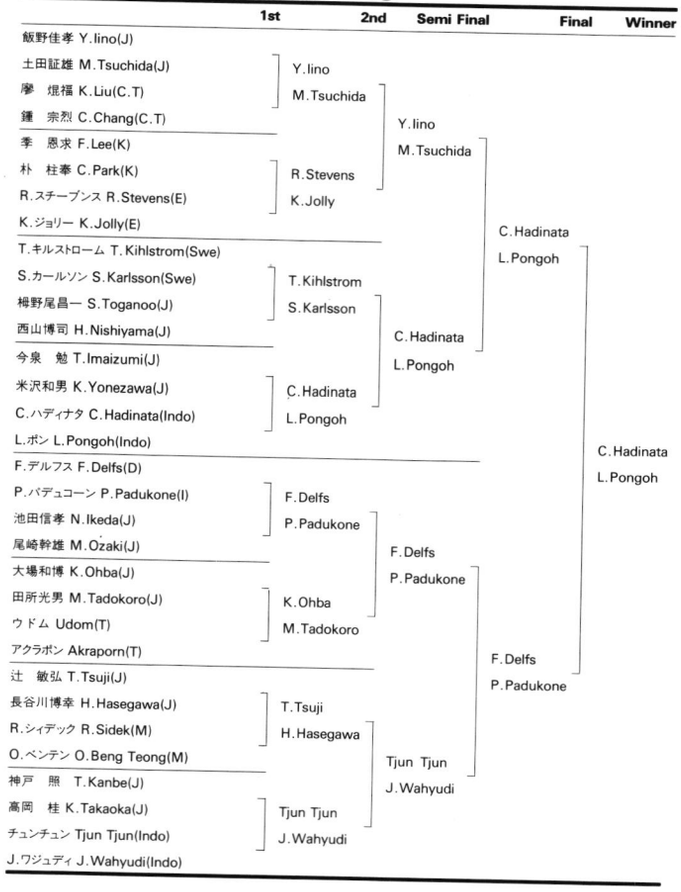
GENTLEMEN'S SINGLES



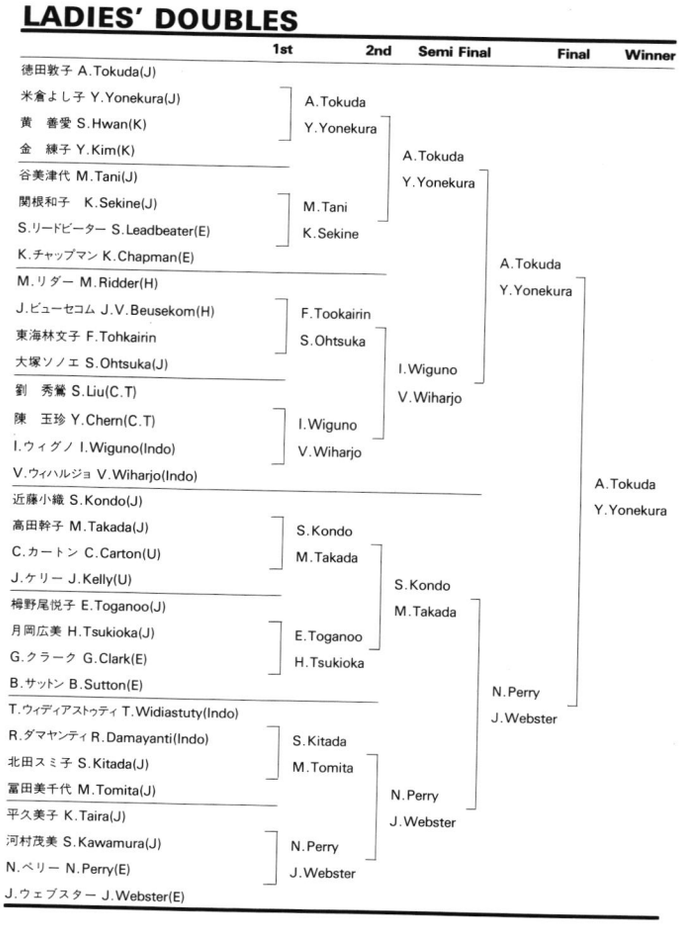
LADIES' SINGLES



GENTLEMEN'S DOUBLES



LADIES' DOUBLES



(C) Canada, (C. T) The Chinese Taipei B. A., (D) Denmark (E) England, (H) Holland, (Indo) Indonesia, (J) Japan (K) Korea, (S) Switzerland, (U) U. S. A.,

1981年 ビッグトーナメント戦績

Records of Major International Tournaments

'81 DENMARK OPEN

■ GENTLEMEN'S SINGLES

Winner	Morten Frost Hansen	Denmark
Runner-up	Prakash Padukone	India
Semi Finalists	Rudy Hartono	Indonesia
	Hadyanto	Indonesia

■ LADIES' SINGLES

Winner	Lene Koppen	Denmark
Runner-up	Saori Kondo	Japan
Semi Finalists	Wiharjo Verawaty	Indonesia
	Wendy Carter	Canada

■ GENTLEMEN'S DOUBLES

Winner	Ade Chandra Christian Hadinata	Indonesia
Runner-up	Michael Kjeldsen Mark Christiansen	Denmark
Semi Finalists	Ray Stevens Michael Tredgett	England
	Thomas Kihlstrom Stefan Karlsson	Sweden

■ LADIES'S DOUBLES

Winner	Nora Perry Jane Webster	England
Runner-up	Yoshiko Yonekura Atsuko Tokuda	Japan
Semi Finalists	Yunta Kim San Hee Yoo	Korea
	Gillian Gilks Paula Kilvington	England

■ MIXED DOUBLES

Winner	Michael Tredgett Nora Perry	England
Runner-up	Christian Hadinata Imelda Wigeono	Indonesia
Semi Finalists	Steen Fladberg Pia Nielsen	Denmark
	Martin Dew Barbara Sutton	England

'81 SWEDEN OPEN

■ GENTLEMEN'S SINGLES

Winner	Lius Pongoh	Indonesia
Runner-up	Morten Frost	Denmark
Semi Finalists	Ray Stevens	England
	Kevin Jolly	England

■ LADIES' SINGLES

Winner	Sun Ai Hwang	Korea
Runner-up	Ivana Lie	Indonesia
Semi Finalists	Sumiko Kitada	Japan
	Kenneth Larsen	Denmark

■ GENTLEMEN'S DOUBLES

Winner	Stefan Karlsson Thomas Kihlstrom	Sweden
Runner-up	Bobby Ertanto Hadibowa	Indonesia
Semi Finalists	Andy Goode Gary Scott	England
	Flemming Delfs Steen Skovgaard	Denmark

■ LADIES' DOUBLES

Winner	Nora Perry Sally Leadbeater	England
Runner-up	Kimiko Jinnai Kazuko Takamine	Japan
Semi Finalists	Yunta Kim Sun Ai Hwang	Korea
	Yu Sanghee Hang Hen Sook	Korea

■ MIXED DOUBLES

Winner	Billy Gilliland Nora Perry	Scotland England
Runner-up	Martin Dew Gillian Clark	England
Semi Finalists	Ray Stevens Barbara Suttou	England
	Torbjorn Pettersson Lena Axelsson	Sweden

'81 ALL ENGLAND

■ GENTLEMEN'S SINGLES

Winner	Liem Swie King	Indonesia
Runner-up	Prakash Padukone	India
Semi Finalists	Morten Frost Hansen	Denmark
	Rudy Hartono	Indonesia

■ LADIES' SINGLES

Winner	Sun Ai Hwang	Korea
Runner-up	Lene Köppen	Denmark
Semi Finalists	Wiharjo Verawaty	Indonesia
	Ivana Lie	Indonesia

■ GENTLEMEN'S DOUBLES

Winner	Kartono Rudy Heryanto	Indonesia
Runner-up	Tjun Tjun Johan Wahjudi	Indonesia
Semi Finalists	Christian Hadinata Ade Chandra	Indonesia
	Thomas Kihlstrom Stefan Karlsson	Sweden

■ LADIES' DOUBLES

Winner	Nora Perry Jane Webstor	England
Runner-up	Gillian Gilks Paula Kilvington	England
Semi Finalists	Atsuko Tokuda Yoshiko Yonekura	Japan
	Yunta Kim San Hee Yoo	Korea

■ MIXED DOUBLES

Winner	Michael Tredgett Nora Perry	England
Runner-up	Christian Hadinata Imelda Wigeono	Indonesia
Semi Finalists	Thomas Kihlstrom Gillian Gilks	Sweden England
	Steen Fladber Pia Nielsen	Denmark

'81 WORLD GAME

■ GENTLEMEN'S SINGLES

Winner	Chen Chang-Jie	China
Runner-up	Morten Frost Hansen	Denmark
Semi Finalists	Liem Swie King	Indonesia
	Prakash Padukone	India

■ LADIES' SINGLES

Winner	Zhang Ai-Ling	China
Runner-up	Sun Ai Hwang	Korea
Semi Finalists	Fumiko Tohkairin	Japan
	Lene Koppen	Denmark

■ GENTLEMEN'S DOUBLES

Winner	Sun Zhi-An Yao Xi-Ming	China
Runner-up	Thomas Kihlstrom Stefan Karlsson	Sweden
Semi Finalists	Kartono Rudy Heryanto	Indonesia
	Billy Gilliland Dan Travers	Scotland

■ LADIES' DOUBLES

Winner	Zhang Ai-Ling Liu Xia	China
Runner-up	Nora Perry Jane Webster	England
Semi Finalists	Sun Ai Hwang Yunta Kim	Korea
	Fumiko Tohkairin Sonoe Ohtsuka	Japan

■ MIXED DOUBLES

Winner	Thomas Kihlstrom Gillian Gilks	Sweden England
Runner-up	Michael Tredgett Nora Perry	England
Semi Finalists	Steen Skovgaard Lene Koppen	Denmark
	Christian Hadinata Imelda Wigeono	Indonesia

'81 MASTERS

■ GENTLEMEN'S SINGLES

Winner	Luan Jin	China
Runner-up	Prakash Padukone	India
Semi Finalists	Morten Frost Hansen	Denmark
	Han Jian	China

■ LADIES' SINGLES

Winner	Zhang Ai-Ling	China
Runner-up	Lene Koppen	Denmark
Semi Finalists	Chen Ruizhen	China
	Sally Podger	England

■ GENTLEMEN'S DOUBLES

Winner	Mike Tredget Martin Dew	England
Runner-up	Thomas Kihlstrom Stefan Karlsson	Sweden
Semi Finalists	Christian Hadinata Jolly Kevin	Indonesia England
	Billy Gilliland Dan Travers	Scotland

■ LADIES' DOUBLES

Winner	Liu Xia Zhang Ai-Ling	China
Runner-up	Yoshiko Yonekura Gillian Gilks	Japan England
Semi Finalists	Nora Perry Jane Webster	England
	Wiharjo Verawaty Ruth Damayanti	Indonesia

■ MIXED DOUBLES

Winner	Mike Tredget Nora Perry	England
Runner-up	Monten Frost Hansen Lene Koppen	Denmark
Semi Finalist	Billy Gilliland Karen Chapman	Scotland England
	Christian Hadinata Gillian Gilks	Indonesia England

'81 CANADIAN OPEN

■ GENTLEMEN'S SINGLES

Winner	Nick Yates	England
Runner-up	Thomas Kihlstrom	Sweden
Semi Finalists	Bingyu	China
	Kesen	China

■ LADIES' SINGLES

Winner	Yanqin	China
Runner-up	Sian	China
Semi Finalists	Jane Webster	England
	Gillian Gilks	England

■ GENTLEMEN'S DOUBLES

Winner	Ray Stevens Thomas Kihlstrom	England Sweden
Runner-up	Martin Dew Stephen Baddeley	England
Semi Finalists	Dan Travers Billy Gilliland	Scotland
	Boonnoon Suharitdamrong	Thailand

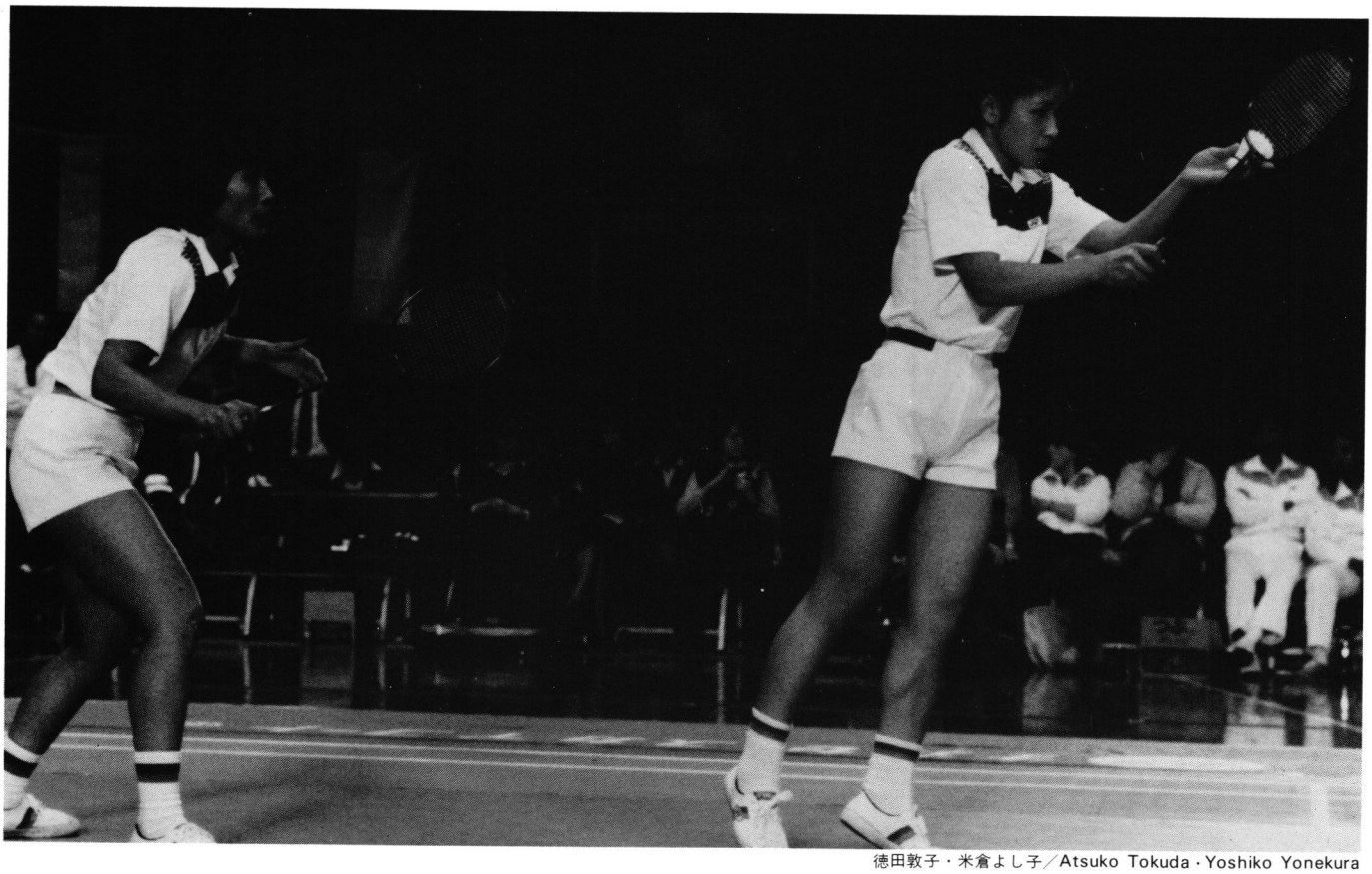
■ LADIES' DOUBLES

Winner	Jane Webster Nora Perry	England
Runner-up	Yanqin Sian	China
Semi Finalists	Wendy Carter Sandra Skillings	Canada
	Gillian Gilks Sally Podger	England

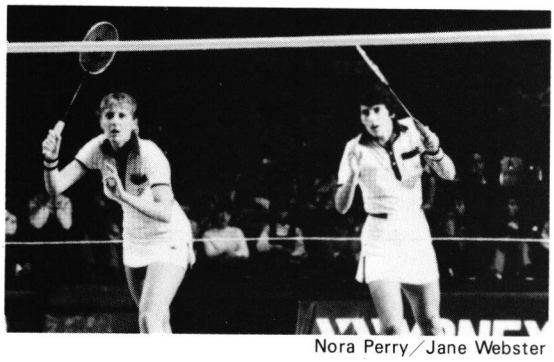
■ MIXED DOUBLES

Winner	Thomas Kihlstrom Gillian Gilks	Sweden England
Runner-up	Ray Stevens Nora Perry	England
Semi Finalists	Martin Dew Sally Podger	England
	Dipak Tailor Jane Webster	England

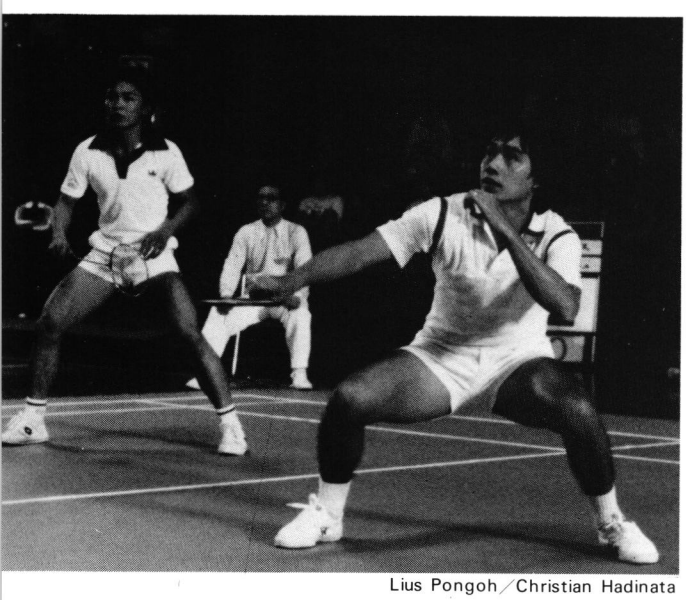
ジャパンオープン'81から　High lights Seen in JAPAN OPEN '81



徳田敦子・米倉よし子／Atsuko Tokuda・Yoshiko Yonekura



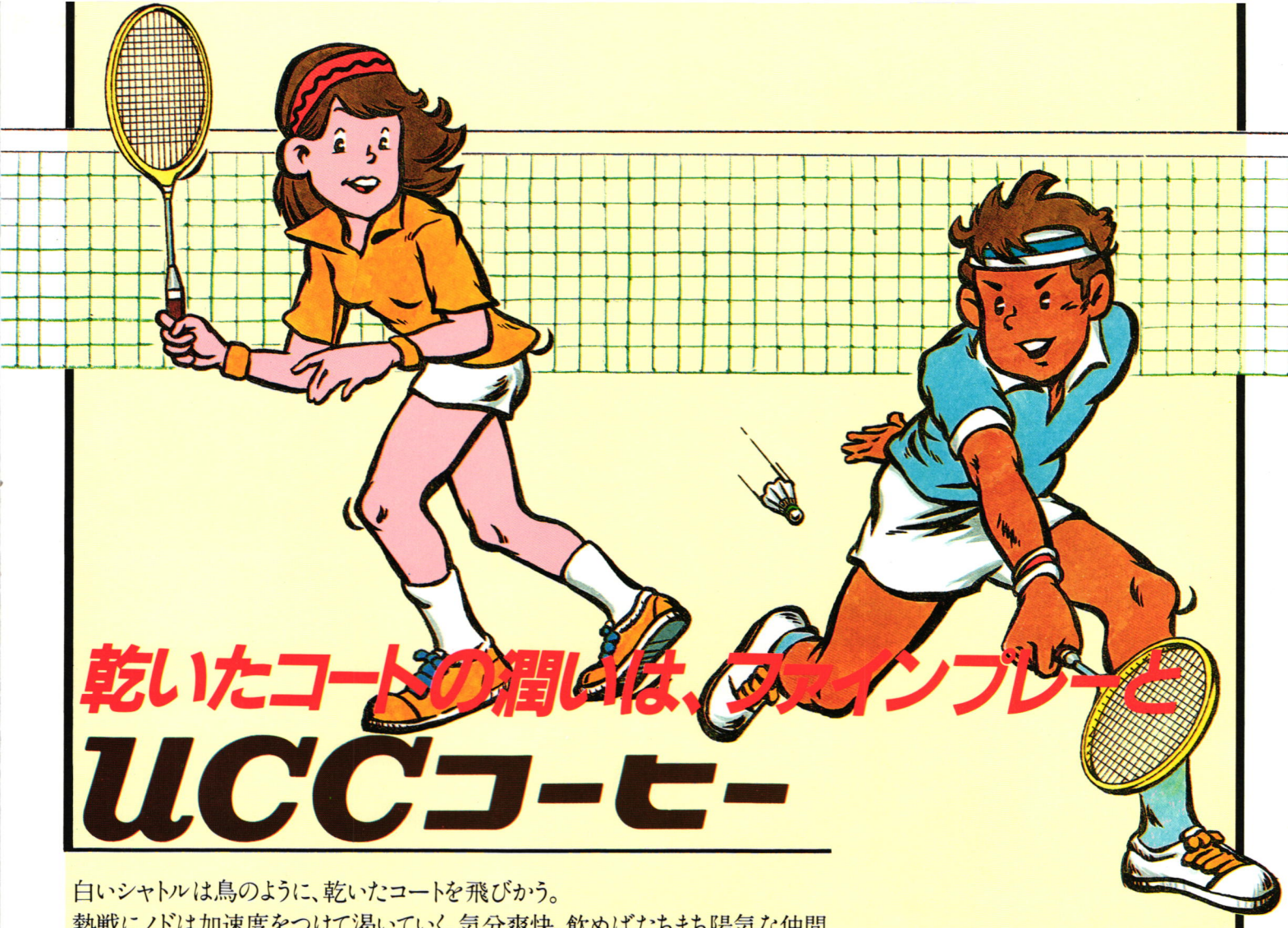
Nora Perry／Jane Webster



Lius Pongoh／Christian Hadinata



Rudy Hartono



乾いたコートの潤いは、ファインプレーと
UCCコーヒー

白いシャトルは鳥のように、乾いたコートを飛びかう。
熱戦にノドは加速度をつけて渇いていく。気分爽快。飲めばたちまち陽気な仲間。



あきかんは
くずかごに

第20回モンド・セレクションで
金賞受賞!

MONDE SELECTION
食品のオリンピックともいわれる第20回モンドセレクションで、UCC缶入りミルクコーヒー、UCC缶入りアメリカンコーヒーがコーヒー部門に於て日本で初めて「金賞」を受賞しました。

信頼のブランド
UCC COFFEE

上島珈琲本社
総本社：神戸市中央区多聞通5-1 ☎(078)341-3606(代)
支　社：北海道・東北・関東・東海・中部・北陸・近畿東
　　近畿西・中国・山陰・四国・九州・沖縄
支　店：全国主要都市165カ所

UCCコーヒー は当社のトレードマークです。倒産・整理・改名したUコーヒーウエシマとは何ら一切関係ありません。お間違いなきよう。

愛は、急げ。

Nice to Meet YOU
/旅/は/、/ふ/れ/あ/い/



ハネムーンほど思い出に残る旅が、
他にあるでしょうか。いま、交通公社は、
お若いおふたりのときめきに
お応えできるよう充実のハネムーンプランを
豊富にご用意して、ご予約を承っています。
プレゼントやコンテストなど
すてきなチャンスもいっぱい。
ハネムーンなら、コースもスタイルも
豊富で、安心して旅立てる
交通公社におまかせください。
さあ、「愛は、急げ」です。

ルック&エースハネムーン
キャンペーン実施中
昭和57年2月28日まで

早めの予約で トリプルチャンス

いま、ルック・エースのハネムーン(昭和57年6月30日までにご出発の方)を予約すると、チャンスが3回やってくる。

♥愛のプレゼント



●ビクターのラジカセ(S1mini)または、ラッセルのペアルックが抽選で毎月毎月80組に当たる!!
お申し込み時、抽選券にお名前、おところなどをご記入ねがいます。
各月ごとにお申し込みを集計し、翌月抽選いたします。

♥愛のフォトコンテスト

●フォトコンテストにご応募ください。
入賞者500名様に入賞作品を焼付けた豪華なパネル時計を贈呈!!
コンテストのテーマは、「私たちカップルは世界一」です。応募方法など詳しくは交通公社の窓口で。コンテストは、3月上旬と7月下旬の2回に分けて行ないます。

♥愛のポストカードプレゼント

●ポストカードをカップルにプレゼント。おふたりのお世話になった方合計1,100名様にギフト旅行券または図書券が当たる!!
ラッキーナンバーのついた愛のポストカード(10枚1セット)をさしあげます。ハネムーン先から、お世話になったご両親、お仲人、お友だちへお便りをお送りください。ポストカードを受けとられた1,100名様に抽選で、「ギフト旅行券」(5,000円)または「図書券」(5,000円)をプレゼントいたします。

※このキャンペーンは、日本交通公社と日通航空の共同キャンペーンです。

協賛=日本ビクター・美津濃スポーツ

エース　ルック　おかげさまで70周年

お問い合せ・お申し込み
あなたの街の交通公社各支店、または交通公社代理店へどうぞ

日本交通公社
運輸大臣登録一般旅行業第64号

TOA
STRINGS

より強く、より美しく…
プレイするために。



スーパーレオイナU.F.O.
ゲージ0.75mm/10m　¥700



レオイナホーンS
ゲージ0.80mm/10m　¥800



イミガット
ゲージ0.80mm/10m　¥800



ヘンカロン
ゲージ0.75mm/10m　¥700

ラケット、プレーにあった信頼できるストリングスを選ぶことが勝負のキメ手になるといっても過言ではないでしょう。
ガットづくりのパイオニア"トーアストリングス"の技術から生れる製品には数々の特性がそなわっています。



グラファイトレオイナ66
ゲージ0.75mm/10m　¥700



レオイナ66
ゲージ0.80mm/10m　¥600



トーアストリングスSSW
ゲージ0.75mm/10m　¥500

TOA STRINGS

〈日本バドミントン協会推奨〉

東亜ストリング株式会社

〒651　神戸市中央区八雲通3丁目1番24号　☎078(232)1991㈹

基本。ヨネックスがもつ永遠の哲学です。

スポーツを単なるファッションと考える風潮があるなかで、ヨネックスは頑固に機能を基本と考えます。つねに壁を破って、新しい記録と歴史を作り出してゆくのがスポーツ。だからこそ、そこにしっかりした機能性がなくてはならない、と考えるからです。今年もヨネックスは、スポーツの基本、機能からスタートします。どうぞよろしく。

すぐれたラケットに、よく似合うスポーツウェア。

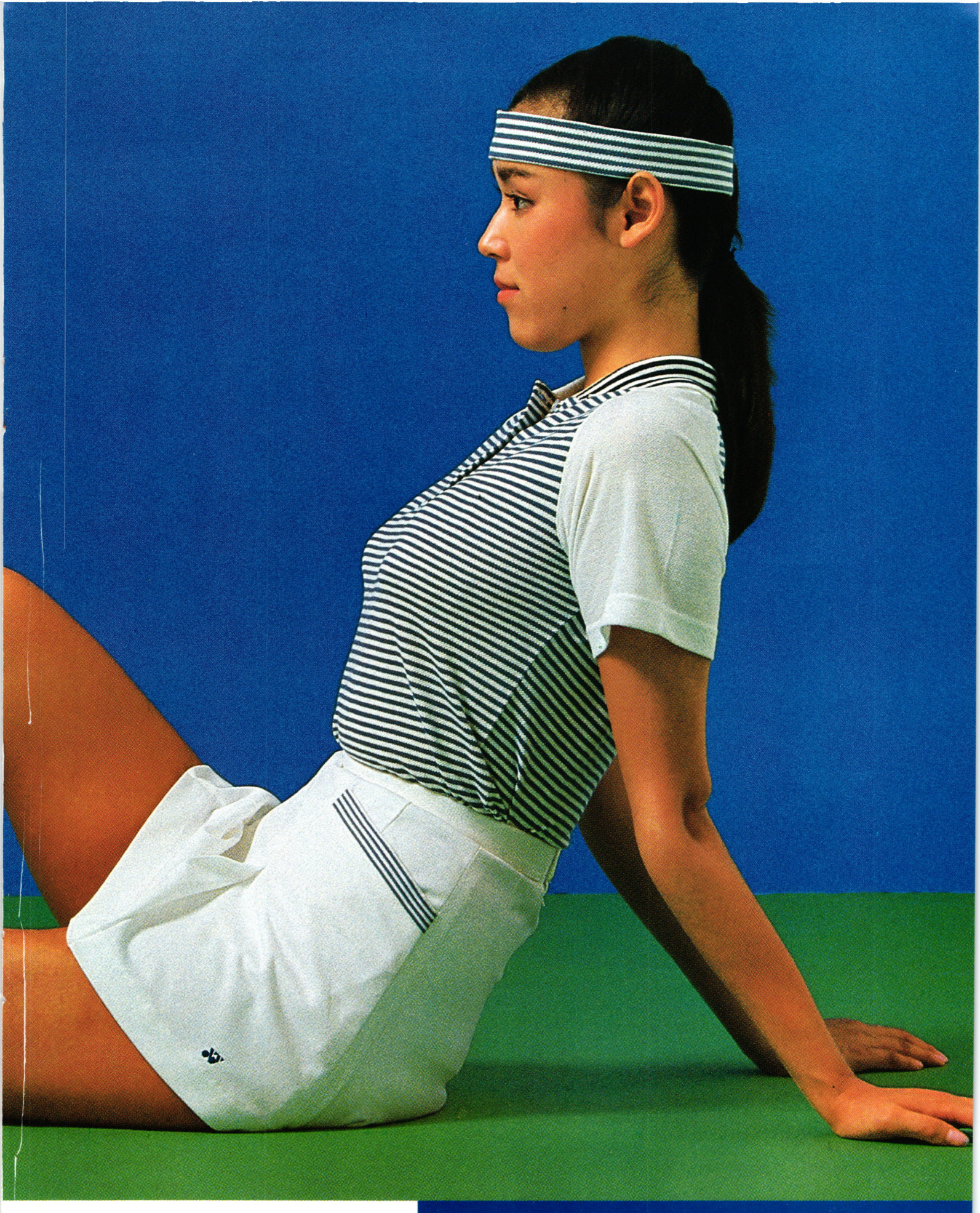
数々の名作とまでいわれるラケットを送りだしているヨネックス。そして、数多くの名選手を育てているヨネックス。でも、ヨネックスのスポーツ哲学はラケット作りだけに片寄ることはありません。ラケットを握るそのからだをつつみ込むスポーツウエアを創ること、それも大切な仕事。これぞすべてを考えるヨネックスのトータルなアプローチです。

スポーツのベーシックな色は、ブルー&グリーン。

ヨネックスのコーポレイトカラーが、なぜブルー&グリーンなのか。それはスポーツがいつも、大地と青空との出会いの場にあるからです。とてもさわやかな汗と活き活きとした生命、そんなスポーツ本来の基本的な意味もこめて、つねにヨネックスは、ブルー&グリーン。今年も、スポーツ人間たちにとどけたいヨネックスのコンセプトです。



基本から発想。



BADMINTON,
TENNIS RACKET
& SPORTS WEAR

YONEX®

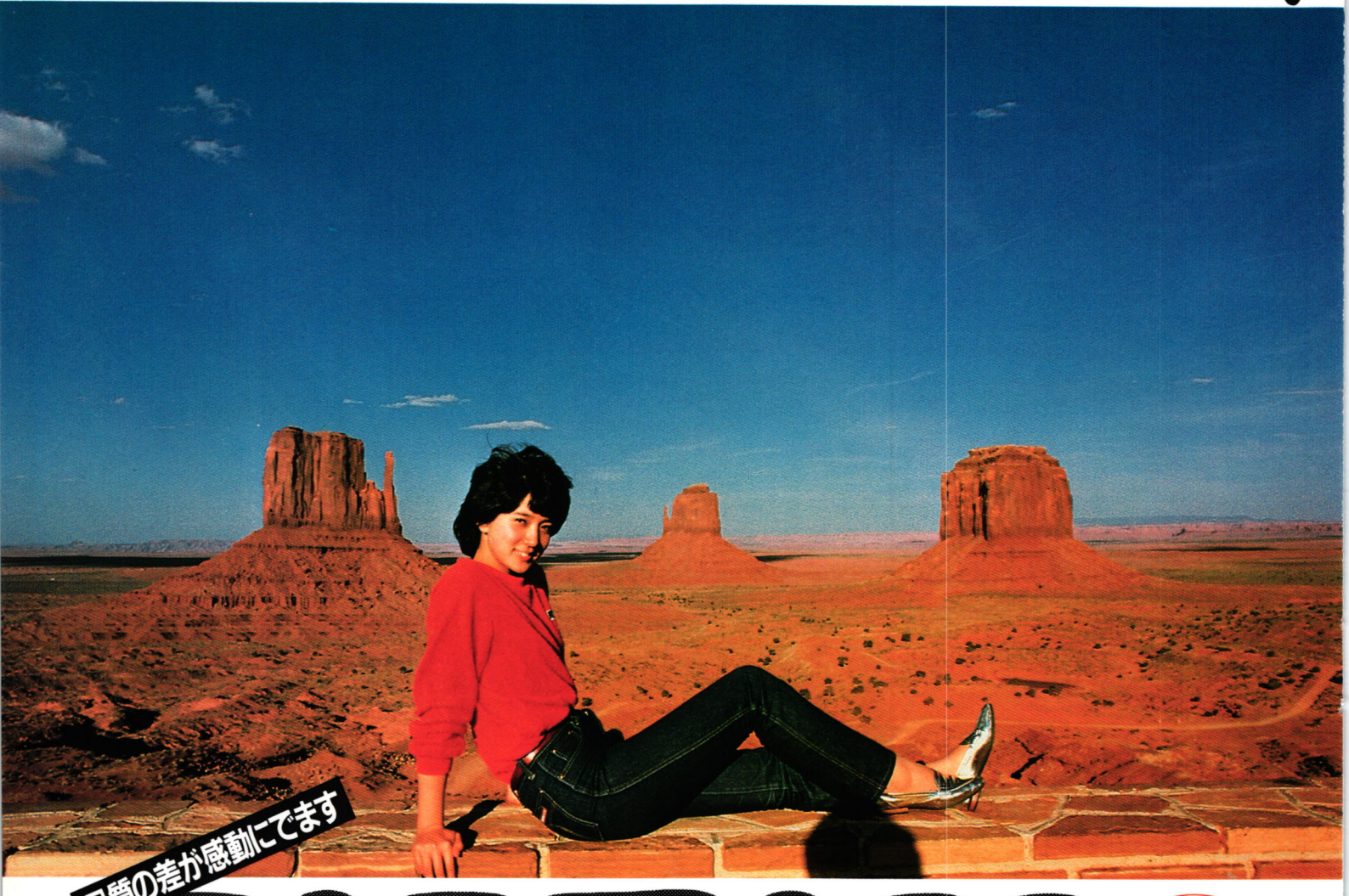
なぜ、ウエスト・コーストと聞くだけで、
僕たちの心は、こんなにも動くのだろうか。
スポーツの、音楽の、ファッションの震源地だからか。
青春のページに、深く想い出を
記してくれるに違いないウエスト・コースト。
明るい太陽、空気に触れる旅へ、さあ、
思いたったら《海外旅行電話相談コーナー》へ。
目的地のこと、コースのこと、ベテランがお答えします。

東京…(03)435-5311　名古屋…(052)562-0961
大阪…(06)341-3991　福岡……(092)291-1254
札幌 (011)221-5513　●受付時間は午前9:00～午後5:30

NOWサンフランシスコとロサンゼルス7日間(東京・大阪発)……278,000円より
NOWアメリカ西海岸8日間(東京・大阪発)311,000円より
マイプラン・ロサンゼルス10日間(東京・大阪発)……302,000円より
フリータイム・サンフランシスコとロサンゼルス7日間(東京・大阪発)……312,000円より
JOYアメリカ西海岸10日間ディズニーランド・コース(東京・大阪発)……520,000円より

●コースは東京発料金です●価格は変更される場合があります●価格は季節航空運賃により、出発日によって異なります●お申込みは、お近くの旅行代理店でお気軽にどうぞ。

沸騰、ウエスト・コーストなら、



品質の差が感動にでます

JALPAK

JAL 日本航空

パンフレットを、お送りします。クーポンを便箋に貼り、住所、氏名、年令、職業、電話番号(自宅・勤務先)、出発予定日、希望旅行先をご記入のうえ、郵送料として170円切手を同封し、〒100-91 東京中央郵便局私書箱205号 日本航空メイルボックスまでお気軽にご請求ください。■主催/旅行開発株式会社(運輸大臣登録一般旅行業第133号)(JATA会員)

クーポン・プロ パトニ2991 1A

SANYO

COSMO



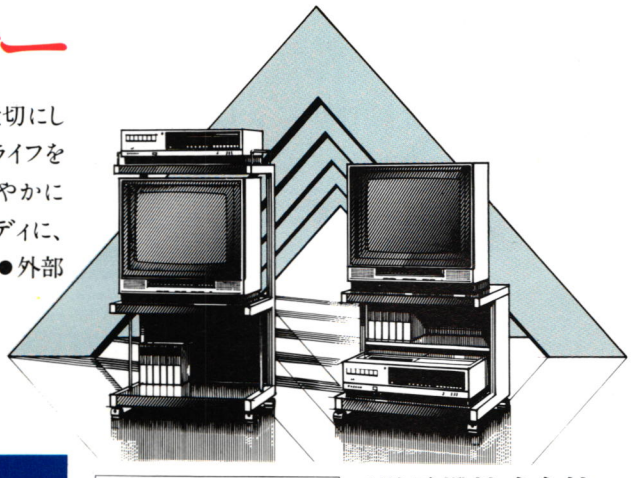




AV時代の音声多重カラー

シンプルなフォルムに映像と音の先進技術を搭載 ライフスペースを大切にしたい。時間も、空間も、自由に使いこなして創造的で個性的なテレビライフを楽しみたい。〈コスモ〉は、スペーステクノロジー。シティライフに鮮やかにフィットするシンプル＆スクウェアなフォルム。しかも、このコンパクトボディに、迫真の映像と迫力のサウンドが満喫できるAV時代の先進技術を搭載。●外部スピーカー端子つき●ビデオ・オーディオ入/出力端子つき

※C-14JW1型は、オーディオ出力端子装備。お手持ちのオーディオシステムでダイナミックサウンドが楽しめます。



18型 **C-18JW1** 標準価格 **155,000**円（アンテナ代・工事費別） 音声多重

14型 **C-14JW1** 標準価格 **99,800**円（アンテナ代・工事費別）

サンヨー音声多重カラー

上手に使って上手に節電 **三洋電機株式会社**

※サンヨーカラーテレビには保証書がついています。ご購入の際、必ずご購入年月日、販売店名などの所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、お受け取りになり大切に保存してください。

ⓜ このマークは(社)日本電子機械工業会が定めた音声多重のシンボルマークです。※音声多重放送はまだ実施されていない地域があります。詳しくは販売店におたずねください。

大会日程　Time Table

1/14 〈木〉 Thu

TIME	10:30	11:10	11:50	12:50	13:30	14:30	15:20	16:20
1 COURT	1st Round ❶	1st Round ❾	1st Round ❶	2nd Round ⓱	2nd Round ❾	3rd Round ㉕		1st Round ❶
2 COURT	1st Round ❷	1st Round ❿	1st Round ❷	2nd Round ⓲	2nd Round ❿	3rd Round ㉖		1st Round ❷
3 COURT	1st Round ❸	1st Round ⓫	1st Round ❸	2nd Round ⓳	2nd Round ⓫	3rd Round ㉗		1st Round ❸
4 COURT	1st Round ❹	1st Round ⓬	1st Round ❹	2nd Round ⓴	2nd Round ⓬	3rd Round ㉘		1st Round ❹
5 COURT	1st Round ❺	1st Round ⓭	1st Round ❺	2nd Round ㉑	2nd Round ⓭		3rd Round ⓱	1st Round ❺
6 COURT	1st Round ❻	1st Round ⓮	1st Round ❻	2nd Round ㉒	2nd Round ⓮		3rd Round ⓲	1st Round ❻
7 COURT	1st Round ❼	1st Round ⓯	1st Round ❼	2nd Round ㉓	2nd Round ⓯	1st Round ❶	3rd Round ⓳	1st Round ❼
8 COURT	1st Round ❽	1st Round ⓰	1st Round ❽	2nd Round ㉔	2nd Round ⓰	1st Round ❷	3rd Round ⓴	1st Round ❽

1/16 〈土〉 Sat

TIME	12:30	13:30	14:30	16:00	17:00
1 COURT	Semi Final ⓭	Semi Final ㉙	Semi Final ㉑	Final ㉛	Final ㉓
2 COURT	Semi Final ⓮	Semi Final ㉚	Semi Final ㉒		



Gentlemen's Singles 男子シングルス



Ladies' Singles 女子シングルス



Gentlemen's Doubles 男子ダブルス



Ladies' Doubles 女子ダブルス



Mixed Doubles 混合ダブルス

1/15 〈金〉 Fri

TIME	10:30	11:20	12:10	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
1 COURT	1st Round ❶	2nd Round ❾	2nd Round ⓱	2nd Round ❸	3rd Round ㉕	3rd Round ⓫		2nd Round ❾
2 COURT	1st Round ❷	2nd Round ❿	2nd Round ⓲	2nd Round ❹	3rd Round ㉖	3rd Round ⓬		2nd Round ❿
3 COURT	1st Round ❸	2nd Round ⓫	2nd Round ⓳	2nd Round ❺	3rd Round ㉗	3rd Round ⓭		2nd Round ⓫
4 COURT	1st Round ❹	2nd Round ⓬	2nd Round ⓴	2nd Round ❻	3rd Round ㉘	3rd Round ⓮		2nd Round ⓬
5 COURT	1st Round ❺	2nd Round ⓭	2nd Round ㉑	2nd Round ❼	3rd Round ㉙		4th Round ㉝	
6 COURT	1st Round ❻	2nd Round ⓮	2nd Round ㉒	2nd Round ❽	3rd Round ㉚		4th Round ㉞	
7 COURT	1st Round ❼	2nd Round ⓯	2nd Round ㉓	2nd Round ❾	3rd Round ㉛		4th Round ㉟	
8 COURT	1st Round ❽	2nd Round ⓰	2nd Round ㉔	2nd Round ❿	3rd Round ㉜		4th Round ㊱	

1/17 〈日〉 Sun

TIME	11:00	12:00	13:00	14:00	15:30
1 COURT	Semi Final ⓯	Semi Final ㊲	Final ⓱	Final ㊴	Final ⓯
2 COURT	Semi Final ⓰	Semi Final ㊳			

●
縦の列はコート番号を、横の列は試合開始時間を表し、サインで競技の種別を表示しています。
右下の●に白ヌキ数字は、男子単・複、女子単・複、混合それぞれの試合番号。
1st Roundから4th Roundは、1回戦から4回戦、Semi Finalは準決勝、Finalは決勝です。なお、試合開始時間、コートなどは、試合進行状況により、変更になることがありますのでご了承ください。

出場選手　Competitors

GENTLEMEN
From Other Countries

外国選手・男子

CANADA / **カナダ**
Johnson, Paul　ポール ジョンソン
Tryon, Pat　パット トライオン

CHINA / **中国**
Cheng Jian Huang　程健煌 シェン チェン ホワン
Wang Yue-Pin　王跃平 ワン ユー ピン
Li Mao　李 矛 リー モー

DENMARK / **デンマーク**
Christiansen, Mark　マーク クリスチャンセン
Kjeldsen, Michael　マイケル キールセン
Nierhoff, Jens P.　ジェーン P. ニセホフ
Svarrer, Morten　モルテン サバレア

ENGLAND / **イギリス**
Baddeley, Stephen　ステファン バドレー
Dew, Martin　マーチン デュー
Goode, Andy　アンディー グーディー
Jolly, Kevin　ケビン ジョリー
Stevens, Ray　レイ スティーブンス
Tredgett, Michael　マイケル トレジェット
Yates, Nick　ニック イェーツ

HONG KONG / **香港**
Chan Chi Choi　陳智才 チャン チ チォイ
Sze Yu　施 羽 ツェ ユー

INDIA / **インド**
Padukone, Prakash　プラカシュ パデュコーン

INDONESIA / **インドネシア**
Hadinata, Christian　クリスチャン ハディナタ
Hadiyanto　ハディヤント
Hartono, Rudy　ルディー ハルトノ
Hastomo, Arby　アビ ハストモ
Heryanto, Rudy　ルディー ヘリヤント
Kartono　カルトノ
Pamungkas, Sigit　シジット パムンカス
Pongoh, Lius　リュース ポン
Sugiarto, Icuk　イック スジャルト

MALAYSIA / **マレーシア**
Leong, Saw Swi　ソー スウィ ロン
Sidek, Jailani　ジャラニ シディク
Sidek, Misbun　ミスブン シディク
Sidek, Razif　ラジフ シディク

PAKISTAN / **パキスタン**
Wadoou, Tariq　タリク ワドウ

PERU / **ペルー**
Valdez, Federiko　フェデリコ バルデーツ
Valdez, German　ジャーマン バルデーツ

SCOTLAND / **スコットランド**
Gilliland, Billy　ビリー ギリランド
Travers, Dan　ダン トラバース

SINGAPORE / **シンガポール**
Keat, Wong Shoon　ウォン ソーン ケート

SWEDEN / **スウェーデン**
Karlsson, Stefan　ステファン カールソン
Kihlstrom, Thomas　トーマス キールストロム

TAIPEI / **台北**
Chung Chia-Chen　チャン シャー シェン
Chuen Chun-Da　チュン チュン ダ

THAILAND / **タイ**
Boonnoon, Pinit　ピニト ボンヌーン
Luengpetcharaporn, Udom　ウドム ルエンペットチャラポーン
Sriratanakul, Akraporn　アクラポーン スリラタナクル
Suharitdamrong, Surapong　スラポン スハリットダムロン
Thanasrivanichai, Sakchai　サクチャイ タナスリバニチャイ
Tri-vekin, Kriengsak　クリエングサク トリブキン

U.S.A. / **アメリカ合衆国**
Higgins, Gary　ゲーリー ヒギンス
Kinard, Chris　クリス キナード

LADIES 外国選手・女子
From Other Countries

CANADA カナダ
Carter, Wendy ウェンディー カーター
Skillings, Sandra サンドラ スキリング

CHINA 中国
Chen Ruizhen 陳瑞真 チェン ルイゼン
Li Lingwei 李玲蔚 リー リンウェイ
Liu Xia 劉 霞 リュー シャ

DENMARK デンマーク
Kjaer, Dorte ドルテ キオール
Nielsen, Nettie ネティー ニールセン
Sorensen, Rikke V リッケ ソレンセン

ENGLAND イギリス
Perry, Nora ノラ ペリー
Podger, Sally サリー ポジャー
Webster, Jane ジェーン ウェブスター

NETHERLANDS オランダ
Ridder, Marjan マーヤン リダー
van Beusekom, Joke ヨーク バン ビューセコム

HONG KONG 香港
Chan Lim Chee Amy 陳念慈 チャン リム チー アミー
Leuang Chan Ha 梁秋霞 ルーアン チョー ハ

INDONESIA インドネシア
Damayanti, Ruth ルース ダマヤンティー
Fajirin, Verawati (Wiharjo) ベラワティ ファジリン
Lie, Ivana イバナ リー

KOREA 韓国
Hwang Sunai 黄善愛 ハン ソン エイ
Kim Yunta 金練子 キム ユンタ
Yu Sanghee 柳尚姫 ヨーシャンヒー
Shu シュー
Yoonsook Kim ヨーン シュク キム
Eunjoo Song エン ヨー ソン

TAIPEI 台北
Chen Yu-Chen チェン ユー チェン
Lin Hui-Hsu リン フー スー

U.S.A. アメリカ合衆国
Kinard, Utami Dewi ウタミ デビ キナード

From JAPAN 日本選手

GENTLEMEN 男子
Hasegawa, Hiroyuki 長谷川博幸
Ikeda, Nobutaka 池田 信孝
Miyamori, Shoukichi 宮森 庄吉
Nishiyama, Hiroshi 西山 博司
Ozaki, Mikio 尾崎 幹雄
Toganoo, Shohichi 栂野尾昌一
Tsuchida, Masao 土田 証雄
Tsuji, Toshihiro 辻 敏弘
Zeniya, Kinji 銭谷 欽治

LADIES 女子
Haraguchi, Keiko 原口 恵子
Jinnai, Kimiko 陣内貴美子
Kawamura, Shigemi 河村 茂美
Kitada, Sumiko 北田スミ子
Kondo, Saori 近藤 小織
Nishimura, Michiko 西村美千代
Taira Kumiko 平 久美子
Takada, Mikiko 高田 幹子
Takamine, Kazuko 高峰 和子
Toganoo, Etsuko 栂野尾悦子
Tokuda, Atsuko 徳田 敦子
Tohkairin, Fumiko 東海林文子
Tsukioka, Hiromi 月岡 広美
Yokoyama, Narumi 横山ナルミ
Yonekura, Yoshiko 米倉よし子

選手紹介　Biographies

CANADA　カナダ

●PAUL JOHNSON
ポール ジョンソン　22歳

'81 全英選手権 複：ベスト8

'81 カナダオープン 複：ベスト8 混合：ベスト8

●PAT TRYON
パット トライオン　24歳

'81 カナダオープン 単：ベスト8 複：ベスト8



ウェンディー カーター

○WENDY CARTER
ウェンディー カーター　25歳

'76・'77・'78 カナダオープン 単：優勝

'78 全英選手権 単：ベスト4 複：ベスト4

'78 世界ランキング 単：3位

'79 全英選手権 単：ベスト8

'81 ジャパンオープン 単：ベスト4

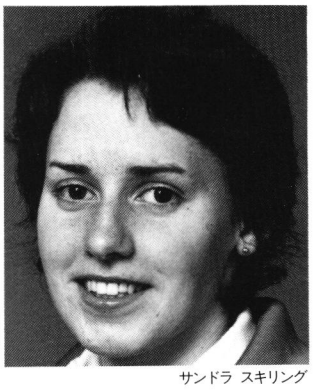
'81 デンマークオープン 単：ベスト4

'81 カナダオープン 複：ベスト4 混合：ベスト8

○SANDRA SKILLINGS
サンドラ スキリング　21歳

'81 カナダランキング 単：3位 複：1位
混合：7位

'81 カナダオープン 複：ベスト4 混合：ベスト8



サンドラ スキリング

DENMARK　デンマーク

●MARK CHRISTIANSEN
マーク クリスチャンセン　17歳

学生

'81 ヨーロッパジュニア選手権 複：優勝
混合：2位

'81 デンマークオープン 複：2位

●MICHAEL KJELDSEN
マイケル キールセン　18歳

学生

'80 チェコスロバキア選手権 単：優勝

'81 ヨーロッパジュニア選手権 単・複：優勝

'81 デンマークオープン 複：ベスト4

'81 デンマークランキング 単：7位

●JENS P. NIERHOFF
ジェーン P. ニセホフ　21歳

学生

'79・'80 ヨーロッパジュニア選手権 単：優勝
混合：優勝

'77～'80 デンマークジュニア選手権 単：優勝

'80・'81 チェコスロバキアオープン 複：優勝

'81 ドイツオープン 複：優勝

CHINA　中国

●CHENG JIAN-HUANG
程健煌 シェン チェン ホワン　20歳

浙江大学体育学部学生

'81 国内選手権 単：ベスト4

●WANG YUE-PIN
王跃平 ワン ユー ピン　23歳

浙江大学体育学部学生

'80 国内選手権 単：ベスト8

●LI MAO
李 矛 リー モー　23歳

浙江省体育学部学生

'80 国内選手権 単：ベスト4 複：2位

'81 ワールドゲーム 中国代表選手

○CHEN RUI-ZHEN
陳瑞眞 チェン ルイゼン　21歳

福建体育学院学生

'81 マスターズ 単：ベスト4

'81 ワールドゲーム 単：優勝

○LI LIN-WEI
李玲蔚 リー リンウェイ　18歳

杭州第1中学学生

'80 国内ダブルス選手権 優勝

'81 ワールドカップ 単：2位

'81 国内選抜選手権 複：2位

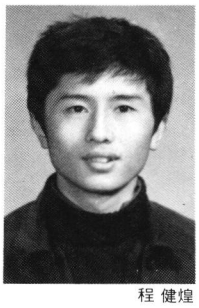
○LIU XIA
劉 霞 リュー シャ　27歳

上海体育学校教師

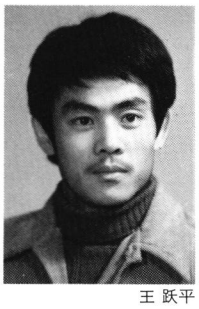
'81 世界選手権 複：優勝

'81 ワールドゲーム 複：優勝

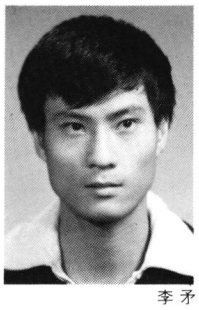
'81 マスターズ 複：優勝



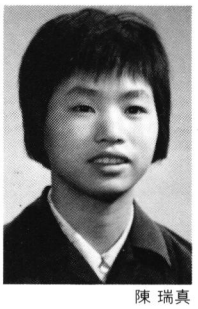
程 健煌



王 跃平



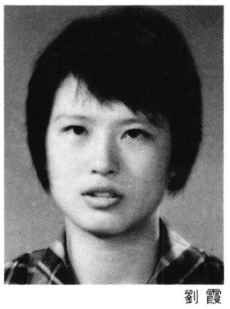
李 矛



陳 瑞真



李 玲蔚



劉 霞

●MORTEN SVARRER
モルテン サバレア　20歳

学生

'81 デンマークランキング 単:6—8位

○DORTE KJAER
ドルテ キオール　17歳

学生

'81 デンマーク選手権 複:優勝

'81 ヨーロッパジュニア選手権 複:優勝
混合:2位

○NETTIE NIELSEN
ネティー ニールセン　17歳

'81 デンマーク選手権 複:優勝

'81 ヨーロッパジュニア選手権 複:優勝

'81 ヨーロッパ選手権 単:2位

'81 ノルウェー選手権 単:2位

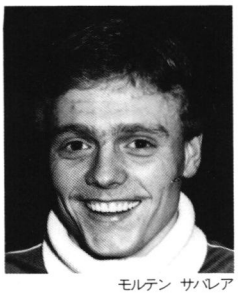
○RIKKE V. SORENSEN
リッケ ソレンセン　18歳

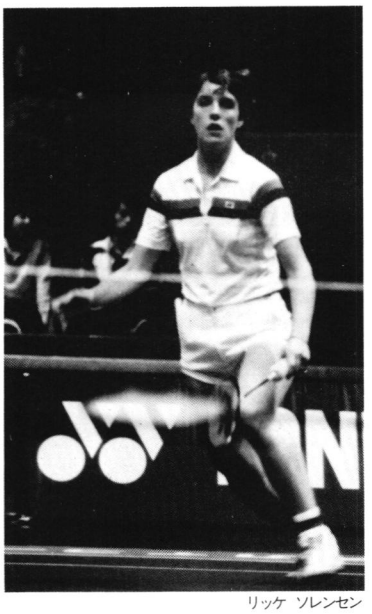
学生

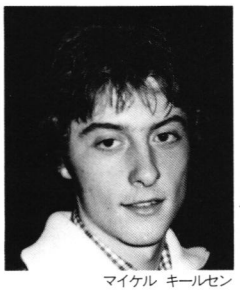
'81 デンマーク選手権 単:優勝

'81 デンマークランキング 単:2位

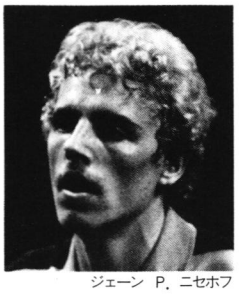

マーク クリスチャンセン


モルテン サバレア


リッケ ソレンセン


マイケル キールセン


ドルテ キオール


ジェーン P. ニセホフ


ネティー ニールセン

ENGLAND　イギリス

●STEPHEN BADDELEY
ステファン バドレー　20歳

'81 イングランドランキング 単:4位

'81 カナダオープン 単:ベスト8 複:2位

●MARTIN DEW
マーチン デュー　23歳

'81 イングランドランキング 複:2位

'81 カナダオープン 複:2位 混合:ベスト4

●ANDY GOODE
アンディー グーディー　22歳

●KEVIN JOLLY
ケビン ジョリー　22歳

'77 全英ジュニア選手権 単・複・混合:優勝

'77 ヨーロッパジュニア選手権 単:ベスト4
複:ベスト4 混合:ベスト4

'79 イングランドランキング 単:2位

'81 全英選手権 単:ベスト8

'81 スウェーデンオープン 単:ベスト4

●MICHAEL TREDGETT
マイケル トレジェット　32歳

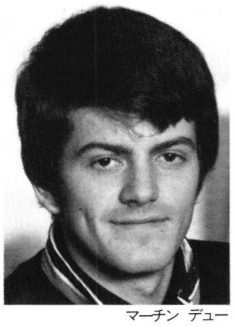
'81 世界選手権 混合:2位

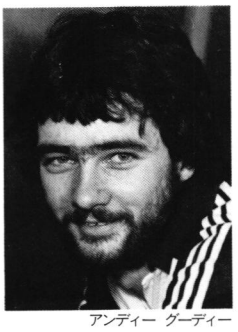
'81 マスターズ 複・混合:優勝

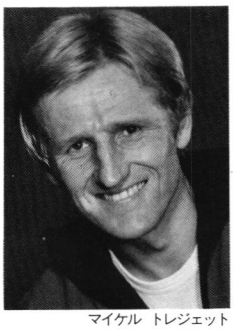
'81 全英選手権 複:ベスト8 混合:優勝

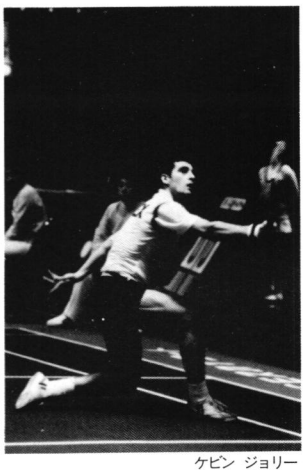
'81 デンマークオープン 複:ベスト4
混合:優勝


ステファン バドレー


マーチン デュー


アンディー グーディー


マイケル トレジェット


ケビン ジョリー

●RAY STEVENS
レイ スティーブンス　30歳

'77 世界選手権 複：ベスト4
'78 ヨーロッパ選手権 複：優勝
'78 世界ランキング 複：3位
'79 イングランドランキング 単・複：1位
'80 全英選手権 複：2位
'80 世界選手権 複：ベスト8
'81 デンマークオープン 単：ベスト8
'81 全英選手権 複：ベスト8
'81 スウェーデンオープン 単：ベスト4
混合：ベスト4
'81 カナダオープン 複：優勝 混合：2位

●NICK YATES
ニック イエーツ　20歳

'81 イングランドランキング 単：3位
'81 オランダオープン 単：優勝
'81 カナダオープン 単：優勝 複：ベスト8

○SALLY PODGER
サリー ポジャー

'81 マスターズ 単：ベスト4
'81 カナダオープン 単：ベスト8 複：ベスト4
混合：ベスト4

○NORA PERRY
ノラ ペリー　27歳

'80 全英選手権 複・混合：優勝
'80 世界選手権 複：優勝 混合：2位
'81 デンマークオープン 複・混合：優勝
'81 マスターズ 混合：優勝
'81 ジャパンオープン 複：2位
'81 世界選手権 複・混合：2位
'81 全英選手権 複・混合：優勝
'81 スウェーデンオープン 複・混合：優勝
'81 カナダオープン 複：優勝 混合：2位

○JANE WEBSTER
ジェーン ウェブスター　25歳

'79 イングランドランキング 単：3位
'80 世界選手権 複：優勝
'81 デンマークオープン 複：優勝
'81 世界選手権 複：2位
'81 全英選手権 単：ベスト8 複：優勝
混合：ベスト8
'81 カナダオープン 単：ベスト4 複：優勝
混合：ベスト4

HONG KONG　香港

●CHAN CHI CHOI
陳智才 チャン チ チォイ　20歳

'81 ホンコン選手権 単・複・混合：2位
'81 ホンコンランキング 2位

●SZE YU
施 羽 ツェ ユー　19歳

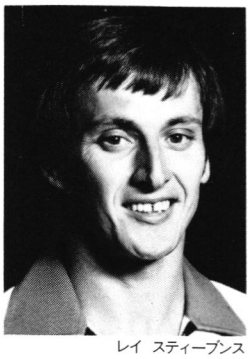
学生
'81 ホンコン選手権 単・複：優勝
'81 オーストラリア・インターナショナル 単：優勝
'81 ホンコンランキング 1位

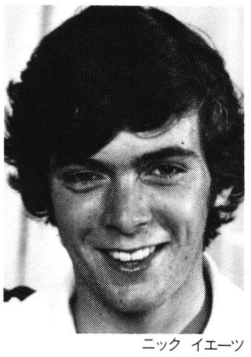
○CHAN LIM CHEE, AMY
陳念慈 チャン リム チー アミー　20歳

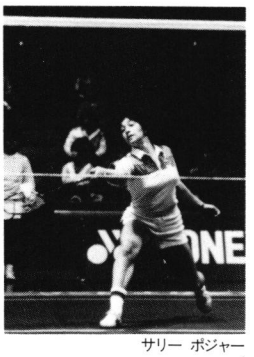
学生
'81 ホンコン選手権 単・複・混合：優勝
'81 オーストラリア・インターナショナル 単：2位
'81 ホンコンランキング 1位

○LEUANG CHAU HA
梁秋霞 ルーアン チョー ハ　31歳

'76 アジア招待選手権 単：優勝
'78 ホンコン招待選手権単・複：優勝
'81 ホンコンランキング 2位

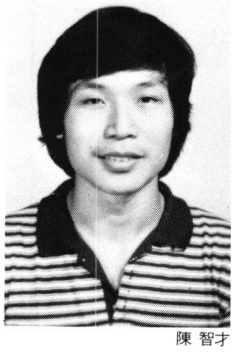

レイ スティーブンス

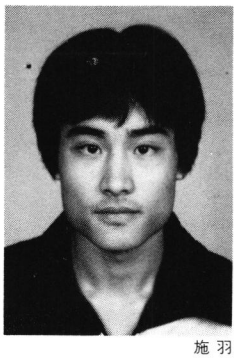

ニック イエーツ


サリー ポジャー



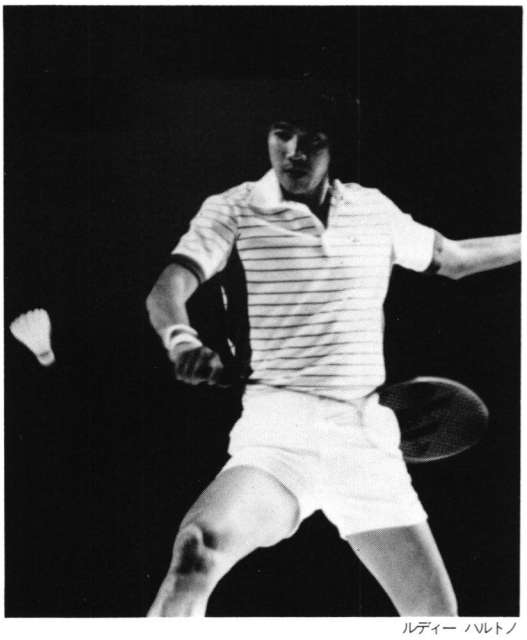
ノラ ペリー／ジェーン ウェブスター


陳 智才


施 羽


陳 念慈


梁 秋霞



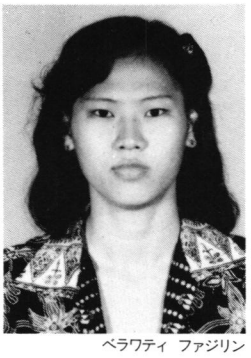
ルディー ハルトノ



クリスチャン バディナタ／リュース ポン



ルース ダマヤンティー



ベラワティ ファジリン



イバナ リー

INDONESIA インドネシア

●CHRISTIAN HADINATA
クリスチャン ハディナタ 32歳

体育大生

'72・'73 全英選手権 複：優勝
'77 全英選手権 複：2位
'77 世界選手権 複：2位
'78 全英選手権 複：2位
'78 世界ランキング 複：2位
'79 全英選手権 混合：優勝
'80 全英選手権 複：ベスト4
'80 世界選手権 複：優勝
'81 デンマークオープン 複：優勝 混合：2位
'81 全英選手権 複：ベスト4 混合：2位
'81 世界選手権 混合：ベスト4

●HADIYANTO
ハディヤント 27歳

'81 全英選手権 単：ベスト8
'81 デンマークオープン 単：ベスト4

●RUDY HARTONO
ルディー ハルトノ 30歳

'68～'74 全英選手権 単：優勝
'76 全英選手権 単：優勝
'81 全英選手権 単：ベスト4
'81 デンマークオープン 単：ベスト4
'81 ジャパンオープン 単：優勝

●HASTOMO ARBY
ハストモ アビ 22歳

●RUDY HERYANTO
ルディー ヘリヤント

'81 全英選手権 複：優勝
'81 世界選手権 複：ベスト4

●KARTONO
カルトノ

'81 世界選手権 複：ベスト4
'81 全英選手権 複：優勝

●SIGIT PAMUNGKAS
シジット パムンカス

●LIUS PONGOH
リュース ポン 21歳

'79 トマス杯インドネシア代表選手
'80 世界選手権 単：ベスト4
'81 ジャパンオープン 単：2位 複：優勝
'81 スウェーデンオープン 単：優勝
'81 全英選手権 単：ベスト8

●ICUK SUGIARTO
イック スジャルト

○RUTH DAMAYANTI
ルース ダマヤンティー 23歳

学生

'75 インドネシアジュニア選手権 単・複：優勝
'78 ユーバー杯インドネシア代表選手
'78 アジア大会インドネシア代表選手
'81 全英選手権 複：ベスト8

○VERAWATI FAJIRIN
ベラワティ ファジリン 24歳

体育大学学生

'78 ユーバー杯インドネシア代表選手
'78 デンマークオープン 複：優勝
'78 世界ランキング 複：2位
'79 全英選手権 複・混合：優勝
'80 全英選手権 単：2位
'80 世界選手権 単：2位 複：2位
'81 デンマークオープン 単：ベスト4
'81 全英選手権 単：ベスト4
'81 ジャパンオープン 複：ベスト4

○IVANA LIE
イバナ リー 21歳

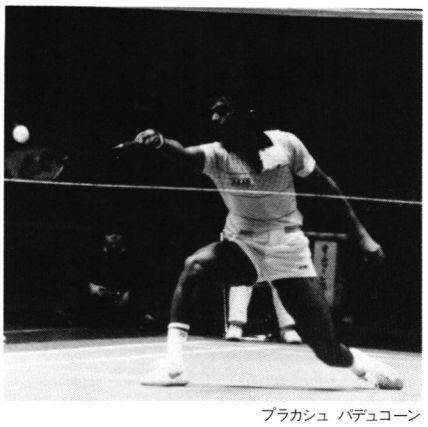
'76 インドネシア学生選手権 複：優勝
'77 東南アジア地区ジュニア大会 単・複：優勝
'78 東南アジア地区学生大会 単：優勝
'81 全英選手権 単：ベスト4
'81 スウェーデンオープン 単：2位

INDIA インド

●PRAKASH PADUKONE
プラカシュ パデュコーン 26歳

銀行員

'79 世界オープン大会 単:優勝
'80 全英選手権 単:優勝
'80 世界選手権 単:ベスト8
'81 デンマークオープン 単:2位
'81 全英選手権 単:2位
'81 世界選手権 単:ベスト4
'81 マスターズ 単:2位
'81 ジャパンオープン 複:2位


プラカシュ パデュコーン

KOREA 韓国

○HWANG SUNAI
黄善愛 ハン ソン エイ 20歳

韓国体育大学学生

'79 オールコリア 単:優勝 複:優勝
'80 韓国ランキング 1位
'81 ジャパンオープン 単:優勝
'81 世界選手権 単:2位 複:ベスト4
'81 全英選手権 単:優勝
'81 スウェーデンオープン 単:優勝

○KIM YUNTA
金 練子 キム ユンタ 18歳

高校生

'80 韓国ランキング 3位
'81 ジャパンオープン 単:ベスト4
'81 デンマークオープン 複:ベスト4
'81 世界選手権 複:ベスト4
'81 全英選手権 単:ベスト8 複:ベスト4
'81 スウェーデンオープン 複:ベスト4

○YU SANGHEE
ヨー シャンヒー

○SHU
シュー

○YOONSOOK KIM
ヨーン シュク キム

○EUNJOO SONG
エン ジョーソン

MALAYSIA マレーシア

●SAW SWI LEONG
ソー スウィ ロン 27歳

●JAILANI SIDEK
ジャラニ シディク 18歳

●MISBUN SIDEK
ミスブン シディク 22歳

'81 全英選手権 複:ベスト8
'81 デンマークオープン 複:ベスト8

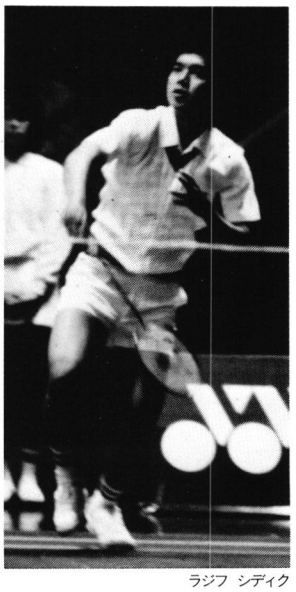
●RAZIF SIDEK
ラジフ シディク 19歳

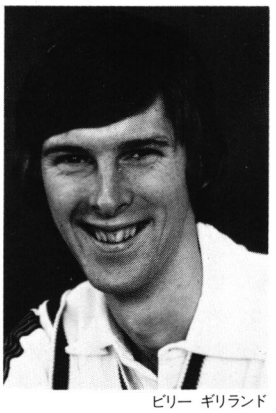
会社員

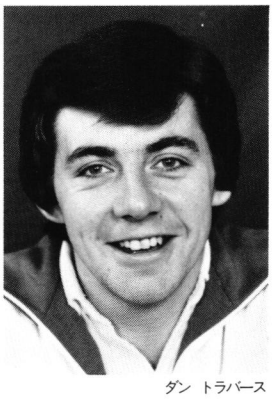
'80 全英選手権 複:ベスト4
'80 台湾オープン 複:優勝
'81 全英選手権 複:ベスト8
'81 デンマークオープン 複:ベスト8



黄 善愛


ラジフ シディク


ビリー ギリランド


ダン トラバース

NETHERLANDS　オランダ

○MARJAN RIDDER
マーヤン リダー　28歳

電話公社事務員
'77 第1回世界大会 複:2位
'77 全英選手権 複:2位

○JOKE VAN BEUSEKOM
ヨーク バン ビューセコム　29歳

商社秘書
'68～'79 オランダ選手権 単:優勝
'68・'70・'74～'79 オランダ選手権 複:優勝
'77 ニュージーランド世界招待大会 単:優勝
複:優勝
'77 世界選手権 複:2位
'77 全英選手権 複:ベスト4
'78 ヨーロッパ選手権 単・複:ベスト4
'78 全英選手権 単:ベスト8
'80 全英選手権 複:ベスト8
'80 世界選手権 単:ベスト8

PAKISTAN　パキスタン

●TARIQ WADOOU
タリク ワドウ

'81 パキスタンランキング 単:1位 複:1位

PERU　ペルー

●FEDERICO VALDEZ
フェデリコ バルデーツ

●GERMAN VALDEZ
ジャーマン バルデーズ

SCOTLAND　スコットランド

●BILLY GILLILAND
ビリー ギリランド　24歳

'81 スコットランド選手権 複:優勝 混合:優勝
'81 スコットランドオープン 混合:優勝
'81 全英選手権 混合:ベスト8
'81 世界選手権 複:ベスト4
'81 マスターズ 複:ベスト4
'81 インドオープン 混合:2位
'81 カナダオープン 複:ベスト4 混合:ベスト8

●DAN TRAVERS
ダン トラバース　25歳

'81 世界選手権 複:ベスト4
'81 マスターズ 複:ベスト4
'81 カナダオープン 複:ベスト4

SINGAPORE　シンガポール

●WONG SHOON KEAT
ウォン ソーン ケート

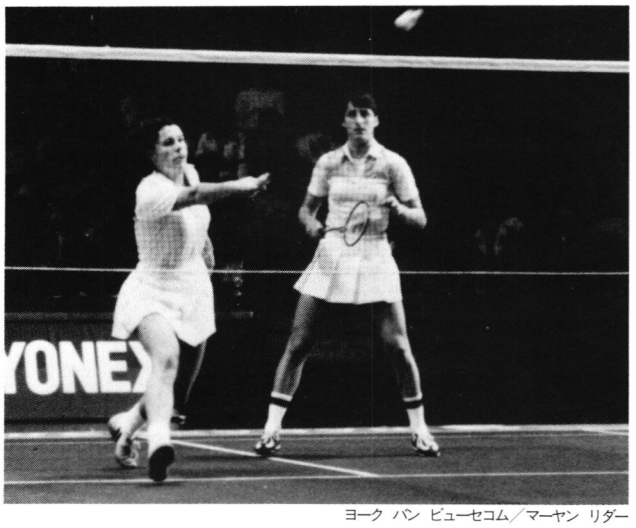
SWEDEN　スウェーデン

●STEFAN KARLSSON
ステファン カールソン　26歳

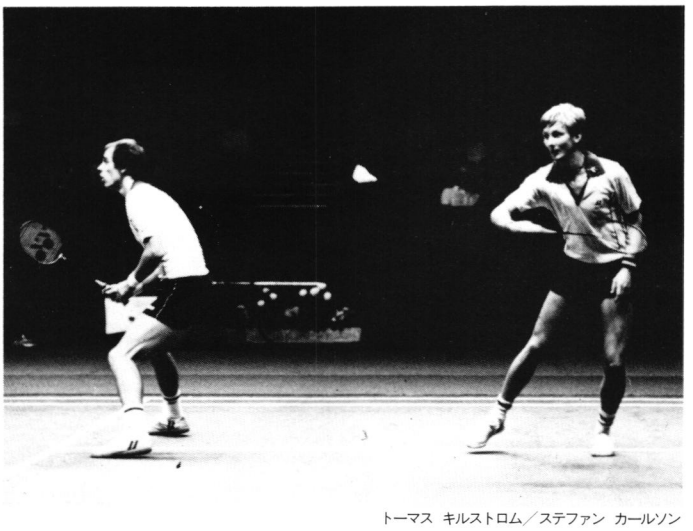
消防士
'79 スウェーデンランキング 単:2位 複:1位
'79 全英選手権 複:2位
'80 マスターズ 複:2位
'81 デンマークオープン 複:ベスト4
'81 スウェーデンオープン 複:優勝
'81 全英選手権 複:ベスト4
'81 世界選手権 複:ベスト4
'81 マスターズ 複:2位

●THOMAS KIHLSTROM
トーマス キールストロム　33歳

'81 全英選手権 複・混合:ベスト4
'81 世界選手権 複:2位 混合:優勝
'81 デンマークオープン 複:ベスト4
'81 スウェーデンオープン 複:優勝
'81 マスターズ 複:2位
'81 カナダオープン 単:2位 複:優勝
混合:優勝



ヨーク バン ビューセコム／マーヤン リダー


トーマス キルストロム／ステファン カールソン

TAIPEI 台北

●CHUNG CHIA-CHEN
チャン シャー シェン

●CHUEN CHUN-DA
チュン チュンダ

○CHEN YU-CHEN
チェン ユー チュン
'76～'77 台湾選手権 単：優勝
'79 台湾選手権 複：優勝
'79 ユーバー杯代表選手

○LIN HUI-HSU
リン フー スー 18歳
'78 台湾ジュニア選手権 複：優勝
'79 台湾ジュニア選手権 単：2位
'79 ユーバー杯代表選手

THAILAND タイ

●PINIT BOONNOON
ピニト ボンヌーン 27歳
'81 オークランドインターナショナル 複：2位
'81 カナダオープン 複：ベスト4

●UDOM LUENGPETCHARAPORN
ウドム ルエンペットチャラポーン 25歳
会社員
'80 カナダオープン 単：ベスト8
'80 タイ国ランキング 1位

●AKRAPORN SRIRATANAKUL
アクラポーン スリラタナクル 24歳
大学生
'80 タイ国ランキング 2位

●SURAPONG SUHARITDAMRONG
スラポン スハリットダムロン 26歳
'78 オーストラリア・シルバーボウル・トーナメントトーナメント 単：2位
'81 カナダオープン 単：ベスト8 複：ベスト4

●SAKCHAI THANASRIVANICHAI
サクチャイ タナスリバニチャイ

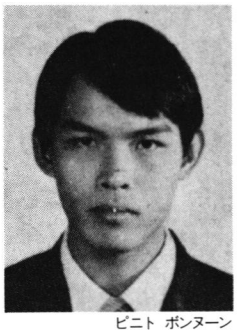
●KRIENGSAK TRI-VEKIN
クリエングサク トリブキン 20歳

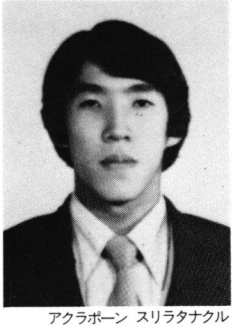
U. S. A アメリカ合衆国

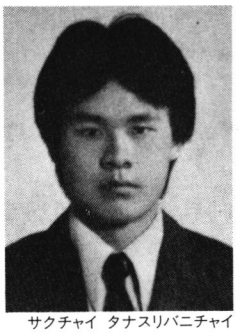
◐GARY HIGGINS
ゲーリー ヒギンス 30歳
'80 アメリカランキング 単：1位 複：2位
'81 アメリカランキング 複：1位 単：2位
'75・'76・'78～'82 トマス杯代表選手

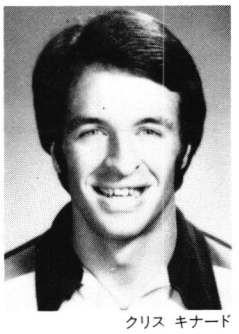
●CHRIS KINARD
クリス キナード
'72～'74・'76・'77・'79・'81
アメリカ選手権 単：優勝
'76 ペルーオープン 単：優勝 複：優勝
'79 メキシコオープン 混合：優勝
'80 南アフリカオープン 単：優勝
'81 アメリカランキング 単：1位
'70・'73・'76・'79 トマス杯代表選手

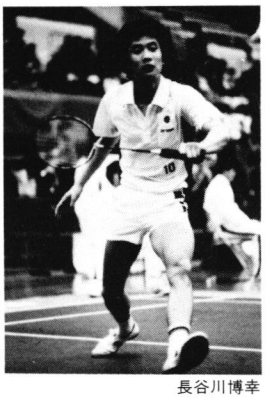
○UTAMI DEWI KINARD
ウタミ デビ キナード
'75 全英選手権 単：ベスト4
'75 オーストラリアオープン 単：優勝
'79 メキシコオープン 単・混合：優勝
'80 南アフリカオープン 単：優勝
'81 アメリカ選手権 単：優勝
'81 アメリカランキング 単：1位
インドネシアオープン 単：3回優勝

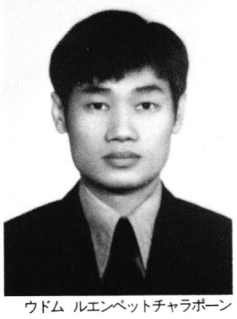

ピニト ボンヌーン

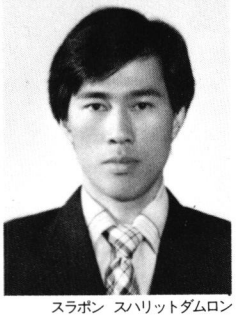

アクラポーン スリラタナクル

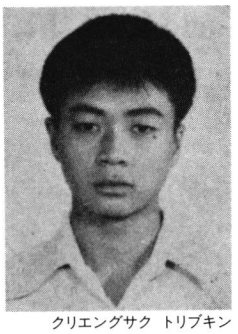

サクチャイ タナスリバニチャイ

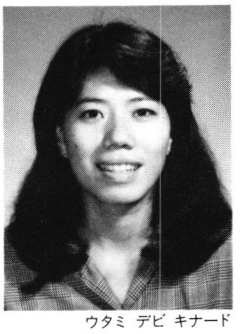

クリス キナード

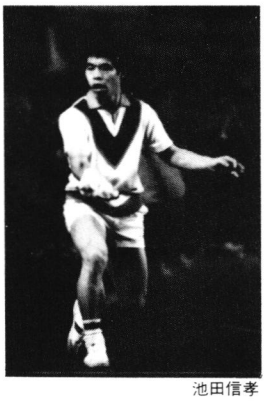

長谷川博幸


ウドム ルエンペットチャラポーン


スラポン スハリットダムロン


クリエングサク トリブキン


ウタミ デビ キナード


池田信孝

JAPAN 日本

●HIROYUKI HASEGAWA
長谷川博幸 24歳

ヨネックススポーツ㈱

'80 全日本実業団 単：ベスト4
'80 オールジャパン 単：優勝 複：2位
'80 全日本社会人 複：2位
'81 全日本社会人 複：ベスト4
'81 全日本実業団 単・複：ベスト4
'81 日本ランキング 単：2位 複：1位

●NOBUTAKA IKEDA
池田信孝 33歳

電電東京

'79 オールジャパン 複：優勝
'79 全日本実業団 複：優勝
'80 全日本実業団 複：優勝
'80 オールジャパン 複：ベスト4
'81 全日本実業団 複：ベスト4
'81 全日本社会人 複：ベスト4
'81 日本ランキング 複：4位

●SYOKICHI MIYAMORI
宮森庄吉 24歳

電電東京

'81 全日本実業団 単：ベスト4 複：優勝
'81 全日本社会人 複：優勝
'81 日本ランキング 単：6位 複：2位

●HIROSHI NISHIYAMA
西山博司 22歳

中央大学

'79 東日本学生 単・複：優勝
'79 関東学生 単：優勝
'79 オールジャパン 単：優勝
'80 インカレ 複：優勝 単：2位
'80 オールジャパン 単：ベスト8
'81 日本ランキング 単：4位 複：3位

●MIKIO OZAKI
尾崎幹雄 28歳

電電東京

'76～'78 オールジャパン 複：優勝
'79 オールジャパン 複：優勝
'80 全日本実業団 複：ベスト4
'80 オールジャパン 複：ベスト4
'81 全日本実業団 複：ベスト4
'81 全日本社会人 複：ベスト4
'81 日本ランキング 複：4位

●SHOICHI TOGANOO
栂野尾昌一 34歳

ヨネックススポーツ㈱

'74 全英選手権 複：ベスト4
'74 カナダオープン 複：優勝
'73・'74・'76・ オールジャパン 複：優勝
'75・'77・'78 オールジャパン 複：2位
'80 全日本実業団 複：優勝

●MASAO TSUCHIDA
土田証男 27歳

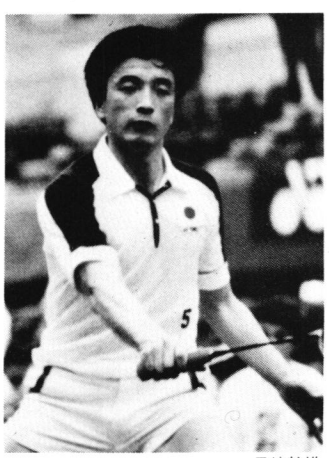
電電東京

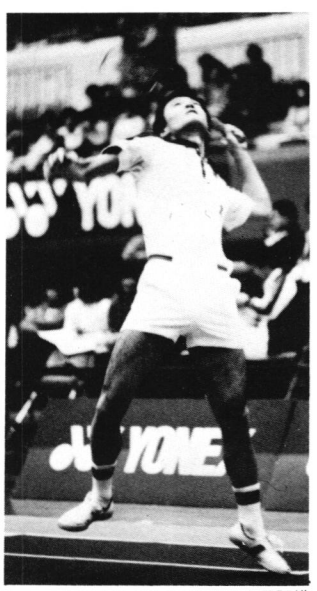
'75・'77・'78 オールジャパン 複：優勝
'77～'79 オールジャパン 単：2位
'79 オールジャパン 複：2位
'79 全日本実業団 単・複：2位
'79 全英選手権 複：ベスト4
'80 全日本実業団 単・複：2位
'80 オールジャパン 単：ベスト4 複：優勝
'81 全日本実業団 単：2位 複：優勝
'81 全日本社会人 単・複：優勝
'81 ジャパンオープン 複：ベスト4
'81 日本ランキング 単：5位 複：2位

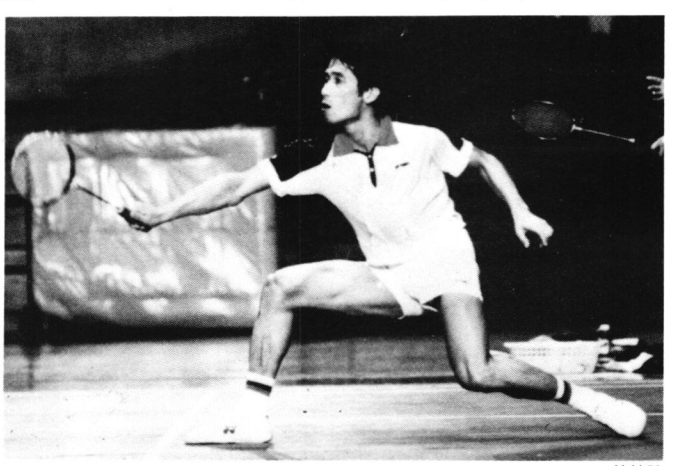
●TOSHIHIRO TSUJI
辻 敏弘 25歳

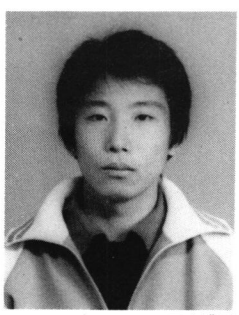
ヨネックススポーツ㈱

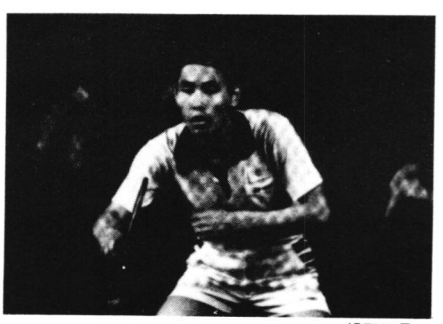
'77 オールジャパン 複：ベスト4
'78 全日本実業団 単：2位 複：ベスト8
'78 ニュージーランドオープン 複：2位
'78 オールジャパン 単：ベスト8 複：ベスト4
'79 オールジャパン 単：ベスト4 複：ベスト4
'80 全日本実業団 複：ベスト4
'80 オールジャパン 複：2位
'80 全日本社会人 複：2位
'81 全日本実業団 単：ベスト8 複：ベスト4
'81 全日本社会人 複：ベスト4
'81 日本ランキング 単：3位 複：1位


尾崎幹雄


土田証雄


辻敏弘


西山博司


栂野尾昌一

●KINJI ZENIYA
銭谷欽治　28歳

カワサキラケット㈱
'74・'76～'79 オールジャパン 単：優勝
'79 全日本実業団 単：優勝
'79 全日本社会人 単：優勝
'80 全日本実業団 単：優勝
'80 オールジャパン 単：2位
'80 全日本社会人 単：優勝
'81 全日本実業団 単：優勝
'81 日本ランキング 単：1位 複：3位

○KEIKO HARAGUCHI
原口恵子　22歳

サントリー㈱
'79 全日本総合大会 複：ベスト8
'80 全日本社会人 単：ベスト8
'80 全日本実業団 複：ベスト8
'81 全日本実業団 単・複：ベスト4
'81 日本ランキング 単：7位

○KIMIKO JINNAI
陣内貴美子　19歳

熊本中央女子高校
'80 インターハイ 単・複：優勝
'81 スウェーデンオープン 複：2位
'81 日本ランキング 単：3位

○SHIGEMI KAWAMURA
河村茂美　23歳

三洋電機㈱
'78 全日本学生 複：2位
'79 全日本学生 複：優勝
'80 全日本社会人 複：3位
'81 日本ランキング 複：5位

○SUMIKO KITADA
北田スミ子　19歳

四条畷短期大学
'79 インターハイ 単・複：優勝
'80 インカレ 単・複：優勝
'80 オールジャパン 単：優勝
'81 スウェーデンオープン 単：ベスト4
'81 日本ランキング 単：1位 複：2位

○MICHIYO NISHIMURA
西村美千代　21歳

サントリー㈱
'80 インカレ 複：優勝
'80 オールジャパン 複：ベスト8
'81 全日本実業団 単：ベスト8
'81 日本ランキング 単：10位 複：7位

○SAORI KONDO
近藤小織　24歳

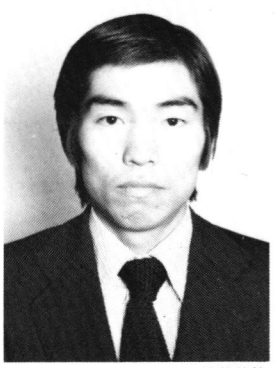
松本組
'79 オールジャパン 単：ベスト4 複：2位
'79 全英選手権 単：2位
'80 全英選手権 単・複：ベスト8
'80 全日本社会人 単：優勝
'80 世界選手権 単・複：ベスト8
'80 オールジャパン 単：ベスト8 複：2位
'81 ジャパンオープン 複：ベスト4
'81 デンマークオープン 単：2位
'81 全英選手権 複：ベスト8
'81 日本ランキング 単：6位 複：3位

○KUMIKO TAIRA
平久美子　22歳

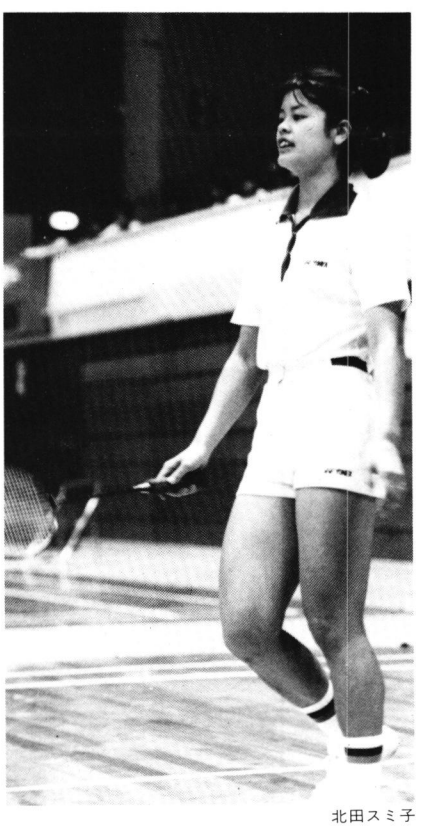
三洋電機㈱
'79 全日本学生 複：優勝
'80 全日本社会人 複：3位
'81 日本ランキング 複：5位

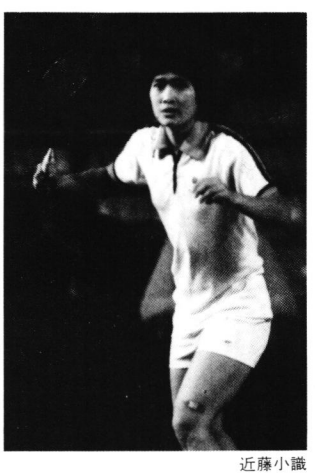
○KAZUKO TAKAMINE
高峯和子　19歳

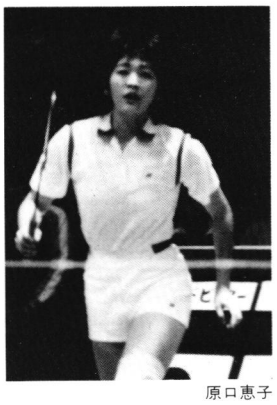
サントリー㈱
'80 インターハイ 単・複：優勝
'81 全日本実業団 単：ベスト8
'81 全日本社会人 複：2位
'81 スウェーデンオープン 複：2位
'81 日本ランキング 単：8位 複：6位

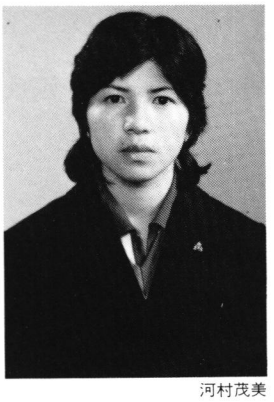

銭谷欽治

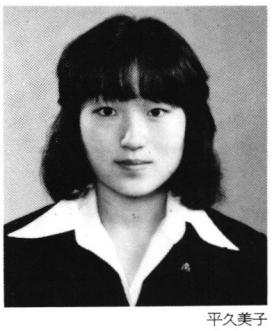

陣内貴美子


北田スミ子


近藤小識


原口恵子


河村茂美


平久美子

○MIKIKO TAKADA
高田幹子　25歳

松本組

'78 全英選手権 複：優勝
'79 全日本実業団 複：優勝
'79 オールジャパン 単：ベスト8　複：2位
'79 全英選手権 複：2位
'80 世界選手権 複：ベスト4
'80 全日本実業団 複：優勝
'80 オールジャパン 複：2位
'81 ジャパンオープン 複：ベスト4
'81 全英選手権 複：ベスト8
'81 日本ランキング 複：3位

○ATSUKO TOKUDA
徳田敦子　25歳

'78 全英選手権 複：優勝
'79 オールジャパン 単：ベスト4　複：優勝
'79 全日本実業団 単：ベスト4　複：優勝
'79 全英選手権 複：2位
'80 全英選手権 複：2位
'80 全日本実業団 複：優勝
'80 オールジャパン 単：ベスト4　複：優勝
'80 世界選手権 複：ベスト4
'81 ジャパンオープン 複：優勝
'81 全英選手権 複：ベスト4
'81 デンマークオープン 単：ベスト8 複：2位
'81 日本ランキング 単：5位 複：1位

○ETSUKO TOGANOO
栂野尾悦子　31歳

ヨネックススポーツ㈱

全英選手権 単1回・複4回優勝
世界選手権 '77 複：優勝
全日本総合 単1回・複7回・混合3回優勝
全日本実業団 単2回準優勝・複2回優勝
全日本社会人 単1回・複1回優勝
'81 日本ランキング 複：4位

○FUMIKO TOHKAIRIN
東海林文子　23歳

サントリー㈱

'79 カナダオープン　単：優勝
'80 オールジャパン 単・複：ベスト8
'80 全日本社会人 単・複：ベスト8
'81 全日本実業団 単・複：ベスト4
'81 全日本社会人 単・複：2位
'81 世界選手権 単・複：ベスト4
'81 デンマークオープン 単：ベスト8
'81 日本ランキング 単：4位 複：2位

○HIROMI TSUKIOKA
月岡広美　20歳

新潟青陵短期大学

'79 インカレ 単：ベスト4
'81 全日本実業団 単：ベスト8 複：ベスト4
'81 カナダオープン 複：ベスト8
'81 日本ランキング 単：9位 複：4位

○NARUMI YOKOYAMA
横山ナルミ　21歳

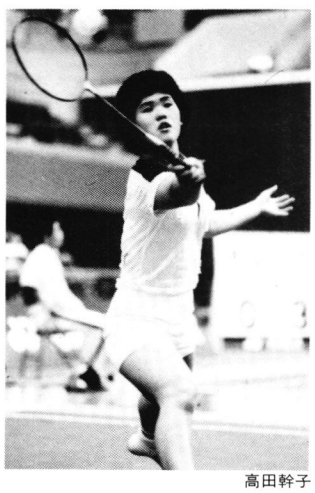
サントリー㈱

'81 日本ランキング 複：7位

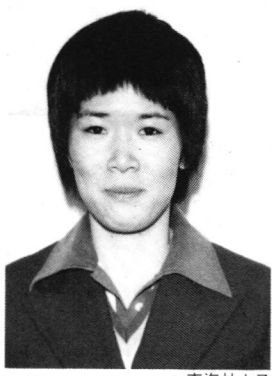
○YOSHIKO YONEKURA
米倉よし子　23歳

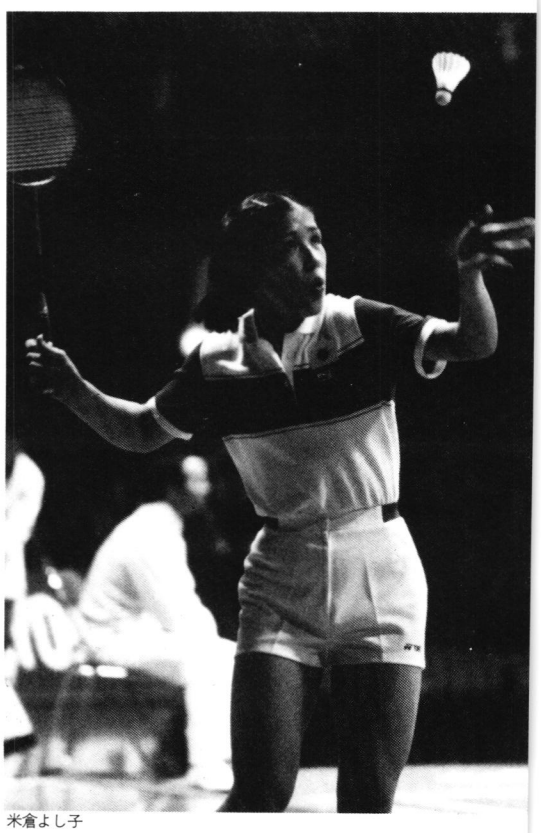
電電東京

'78 デンマークオープン 複：2位
'78 全英選手権 複：2位
'78 オールジャパン 複：2位
'79 オールジャパン 単・複：優勝
'79 全日本実業団 単：2位 複：ベスト8
'80 全日本実業団 単：2位
'80 オールジャパン 単：2位 複：優勝
'80 全英選手権 単：ベスト4 複：2位
'80 世界選手権 複：ベスト4
'81 全日本実業団 単・複：優勝
'81 全日本社会人 単：ベスト4 複：優勝
'81 全英選手権 単：ベスト8 複：ベスト4
'81 デンマークオープン 単：ベスト8 複：2位
'81 マスターズ 複：2位
'81 ジャパンオープン 複：優勝
'81 日本ランキング 単：2位 複：1位

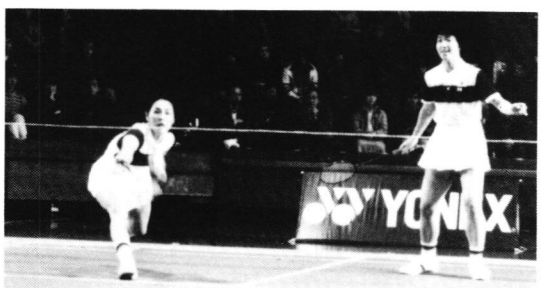

高田幹子


徳田敦子


東海林文子


米倉よし子


高峰和子



栂野尾悦子／月岡広美

●は男子選手　○は女子選手です

国際バドミントン連盟 役員・加盟国

The International Badminton Federation (I.B.F.)

OFFICERS FOR 1981—82

PRESIDENT
C.C. Reedie — Scotland

IMMEDIATE PAST PRESIDENT
S. Mohlin — Sweden

VICE-PRESIDENTS

S.R. Chadha	India
E.S. Jarrett	U.S.A.
P-E. Nielsen	Denmark
I.D. Palmer	New Zealand
D. Sudirman	Indonesia
H.R. Ward	Australia
Zhu Ze	China

Chairman of Council: C.C. Reedie
Deputy Chairman: P-E. Nielsen

COUNCIL

R. Johansson	Sweden
M. Khir Joharl	Malaysia
A.E. Jones	England
J.E. Robson	New Zealand
D. Tejuoso	Nigeria
L.D. Wortman	Canada
T.Bacher	Denmark
H. Barge	F.R. Germany
M. Imakita	Japan
Suharso S.	Indonesia
T.T. Tsui	Hong Kong
A.A. Verstoep	Belgium

CONTINENTAL REPRESENTATIVES
A. E. ter Metz. — European Badminton Union

HONORARY SECRETARY & TREASURER
H. Valken — The Netherlands

PLAYER EXECUTIVE
C.F. Ciniglio — England

GENERAL SECRETARY
Mrs. V.S. Rowan — England

HONORARY LIFE VICE-PRESIDENTS

D.L. Bloomer	Scotland
S. Mohlin	Sweden
H. Morland	England

COMMITTEES FOR 1981—82

FINANCE

A.A. Verstoep	Chairman
L.D. Wortman	Deputy Chairman
H. Barge	
S. Mohlin	
P-E. Nielsen	
Suharso S.	
T.T. Tsui	
C.C. Reedie	ex-officio
H. Valken	ex-officio

INTERNATIONAL CHAMPIONSHIPS & TOURNAMENTS

A.E. ter Metz	Chairman
A.E. Jones	Deputy Chairman
T. Bacher	
S.R. Chadha	
M. Imakita	
E.S. Jarrett	
R. Johansson	
I.D. Palmer	
J.E. Robson	
D. Sudirman	
D. Tejuoso	
H. R. Ward	
L. D. Wortman	
Zhu Ze	
C.C. Reedie	ex-officio
H. Valken	ex-officio

RULES & LAWS

P-E. Nielsen	Chairman
H.R. Ward	Deputy Chairman
S.R. Chadha	
E.S. Jarrett	
R. Johansson	
M. Khir Johari	
A.E. Jones	
I.D. Palmer	
J.E. Robson	
C.C. Reedie	ex-officio
H. Valken	ex-officio

OPEN BADMINTON

C.C. Reedie	Chairman
T. Bacher	Deputy Chairman
C.F. Ciniglio	
M. Imakita	
T. Kihlström	
A.E. ter Metz	
P-E. Nielsen	
Mrs. N. Perry	
J.E. Robson	
S. Skovgaard	
T.T. Tsui	
H. Valken	ex-officio

THE LIST OF THE COUNTRIES AFFILIATED WITH I.B.F.

AUSTRALIA	FRANCE	JAPAN	PAKISTAN	TANZANIA
AUSTRIA	GERMAN D.R.	KENYA	PERU	THAILAND
BANGLADESH	GERMANY, F.R. of	KOREA	PHILIPPINES	TRINIDAD & TOBAGO
BELGIUM	GHANA	D.P.R. KOREA	POLAND	UGANDA
BRUNEI	HONG KONG	MALAYSIA	PORTUGAL	U.S.A.
BURMA	HUNGARY	MALTA	SCOTLAND	U.S.S.R.
CANADA	ICELAND	MEXICO	SINGAPORE	WALES
CHINA	INDIA	NEPAL	SOUTH AFRICA	ZAMBIA
CZECHOSLOVAKIA	INDONESIA	NETHERLANDS	SRI LANKA	
DENMARK	IRAN	NEW ZEALAND	SWEDEN	
ENGLAND	IRELAND	NIGERIA	SWITZERLAND	
FINLAND	JAMAICA	NORWAY	TAIWAN	

日本バドミントン協会役員

The Nippon Badminton Associations (N.B.A.) Officers

会　長	桜内　義雄	PRESIDENT	Yoshio Sakurauchi
副会長	真藤　恒	VICE-PRESIDENT	Hisashi Shinto
	小口　政雄		Masao Oguchi
顧　問	石渡　俊一	ADVISER	Shunichi Ishiwatari
	岩崎　純三		Junzo Iwasaki
	柴田　勝治		Katsuji Shibata
	白山源三郎		Genzaburo Shiroyama
	地崎宇三郎		Usaburo Chizaki
	内藤　健		Ken Naito
	永末　英一		Eiichi Nagasue
	林　義郎		Yoshiro Hayashi
	藤田　義光		Yoshimitsu Fujita
	松下　正寿		Masatoshi Matsushita
	森友徳兵衛		Tokube Moritomo
	渡辺　秀央		Hideo Watanabe
参与	伊沢　三郎		Saburo Izawa
	今井　先		Sen Imai
	角田　賢三		Kenzo Kakuta
	川端　昇市		Shohichi Kawabata
	小宮　淳宏		Atsuhiro Komiya
	宮沢　宏之		Hiroyuki Miyazawa
理事長	小飼　栄一	CHAIRMAN	Eiichi Kogai
副理事長	伊藤　鉱一	VICE-CHAIRMAN	Kohichi Ito
理　事	相場　清一	COUNCIL	Seiichi Aiba
	阿部　孚		Makoto Abe
	今北　基夫		Motoo Imakita
	池田　昌道		Masamichi Ikeda
	岡本　武利		Taketoshi Okamoto
	神沢　暁		Satoru Kanzawa
	北　義一		Giichi Kita
	里見　光徳		Mitsunori Satomi
	杉田　安雄		Yasuo Sugita
	関根　義雄		Yoshio Sekine
	遠井　稔男		Toshio Tōi
	内藤　安雄		Yasuo Naito
	野村　嘉明		Yoshiaki Nomura
	浜中　誠		Makoto Hamanaka
	和田　寿		Hisashi Wada
監事	上原　正士		Masashi Uehara
	加藤　三夫		Mitsuo Katoh
	福岡　幸一		Kohichi Fukuoka



YONEX CUP
JAPAN OPEN '82
BADMINTON
CHAMPIONSHIPS

●このページは，選手のサイン・その他，あなたの観戦記などご自由にお使いください。



石油を活かす
日本石油

薄さミクロン単位。「オイルのフィルム」で高速回転なめらかに。

●油膜がさえぎる摩擦や熱

高速回転をするエンジンの中で、最も激しい摩擦にさらされるのはピストンとシリンダです。この摩擦面にミクロン単位の薄い油膜を張りめぐらし、摩擦をできるだけ減らすのがエンジンオイルの役目。そして同時に、密封・冷却・清浄など、エンジンの力をフルに引き出し、エンジン内部の過熱を防ぎ、汚れなどから保護する働きをしています。

●エンジンを生かす「石油の技術」

エンジンの高性能化、多様化に伴い、エンジンオイルにも省燃費効果、ロングライフ性能、オールシーズンタイプなどさまざまな条件が求められています。このような条件を十分に満足させたのが日石NEW PAN-Xモーターオイル。たゆまぬ研究と厳しいテストを重ね、日本石油が生みだした技術の結晶のひとつです。

●石油の価値を活かすために

1888年の創業以来、つねに新しい技術にとり組み優れた石油製品をお届けしてきた日本石油は、今日の、そして明日の暮らしへ、貴重な資源——石油のもつ価値を活かしていくために、さらに努力をつづけます。



エンジンオイルの実車テスト

NEW PAN-X
SF級 モーターオイル

身体、めざめなさい。



缶入り250g￥120
お徳用、粉末タイプ。1袋(1ℓ用)￥200

イオン飲料・アルカリ性
ポカリスエット
POCARI SWEAT
大塚製薬

未来を開発する
三菱電機

見るたび、新鮮画像。
5DDビデオ。

画質重視設計。5モーター・ダイレクトドライブ方式採用。



緒形　拳

ビデオの選択基準
5DD
5モーター・ダイレクトドライブ方式

いつまでも鮮やかな画像をめざして、三菱電機が到達した結論。それが5DD(5モーター・ダイレクトドライブ)方式。ビデオで、どうしても動かさなければならない5つの部分を、マイコンで制御する高精度駆動方式です。(主な駆動部分にベルトやギヤなどを使用していません。)ですから、動作は確実でスムーズ、スピーディ。画像の立ち上がりが早く、画質も安定。さらに、軽快なソフトワンタッチ操作やチラつきの少ないスピードサーチが可能になりました。見るたび、新鮮画像の三菱5DDビデオ。技術の違いが画質に出ます、画像の安定性に出ます。



軽快ボディの多機能ポータブルビデオ。
HV-7000形 標準価格188,000円(リモコン付)
本体わずか4.3kgの軽量ボディ●9倍速のスピードサーチ●リモコンで可変速スロー再生●重ね録音ができるサウンド・オン・サウンド機能●外形寸法:幅287×高さ99×奥行267mm/ビデオチューナーVT-7000形　標準価格70,000円
カラービデオカメラCIT-701形……標準価格220,000円

三菱マイコンポータブルビデオ

VHS このビデオカセットレコーダーはVHSタイプです。VHSマークのついたビデオテープ以外は使用できません。
●あなたがビデオで録画したものは、個人で楽しむなどのほか著作権法上、権利者に無断で使用できません。

VHS方式は ●日本では…当社をはじめ日立製作所、松下電器産業、シャープ、赤井電機、日本ビクター。
●海外では…MGA、RCA、マグナボックス、GE、シルバニアをはじめ、広く採用されています。(順不同)

●詳しいお問い合わせ……三菱電機京都製作所 〒617 京都府長岡京市馬場図所1番地 営業部ビデオ営業課 TEL075(921)4111

上手に使って 上手に節電

●三菱電機お客さま相談センター〈本部〉 北海道 〒060札幌市中央区北2条西4丁目〈北海道ビル〉☎(011)212-3737 東北 〒980仙台市大町1-1-30〈新仙台ビル〉☎(0222)64-5711 関越 〒330大宮市大成町4-298 ☎(0486)65-8211 東関東 〒271松戸市松戸1307-1〈松戸ビル〉☎(0473)68-9031 東京 〒107東京都港区南青山1-1-1〈新青山ビル〉☎(03)475-3110 神奈川 〒231横浜市中区本町4-43☎(045)201-1415 北陸 〒920金沢市小坂町西97☎(0762)52-1356 東海 〒450名古屋市中村区名駅3丁目〈大名古屋ビル〉☎(052)565-3110 近畿 〒530大阪市北区堂島2-1-33☎(06)341-1110 中国 〒730広島市中区中町7-32〈日本生命ビル〉☎(082)248-5400 四国 〒760高松市古新町6-8〈第3ミタケビル〉☎(0878)22-3110 九州 〒810福岡市中央区天神2-12-1〈天神ビル〉☎(092)721-2211

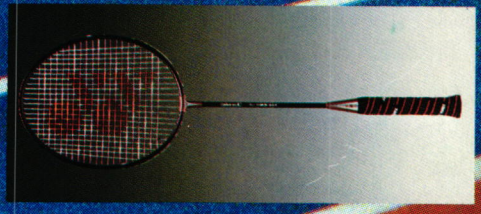
ルディ・ハルトノ
Rudy Hartono
'81ジャパンオープンチャンピオン

ヨネックスシャトルコック"トーナメント"
世界公認球
第9回ユーバー杯・第12回トマス杯、IBF公認使用球

「惚れこんだ。」

Carbonex10

カーボンとアルミ合金の複合フレーム〈CAB-10〉
カーボ・テン



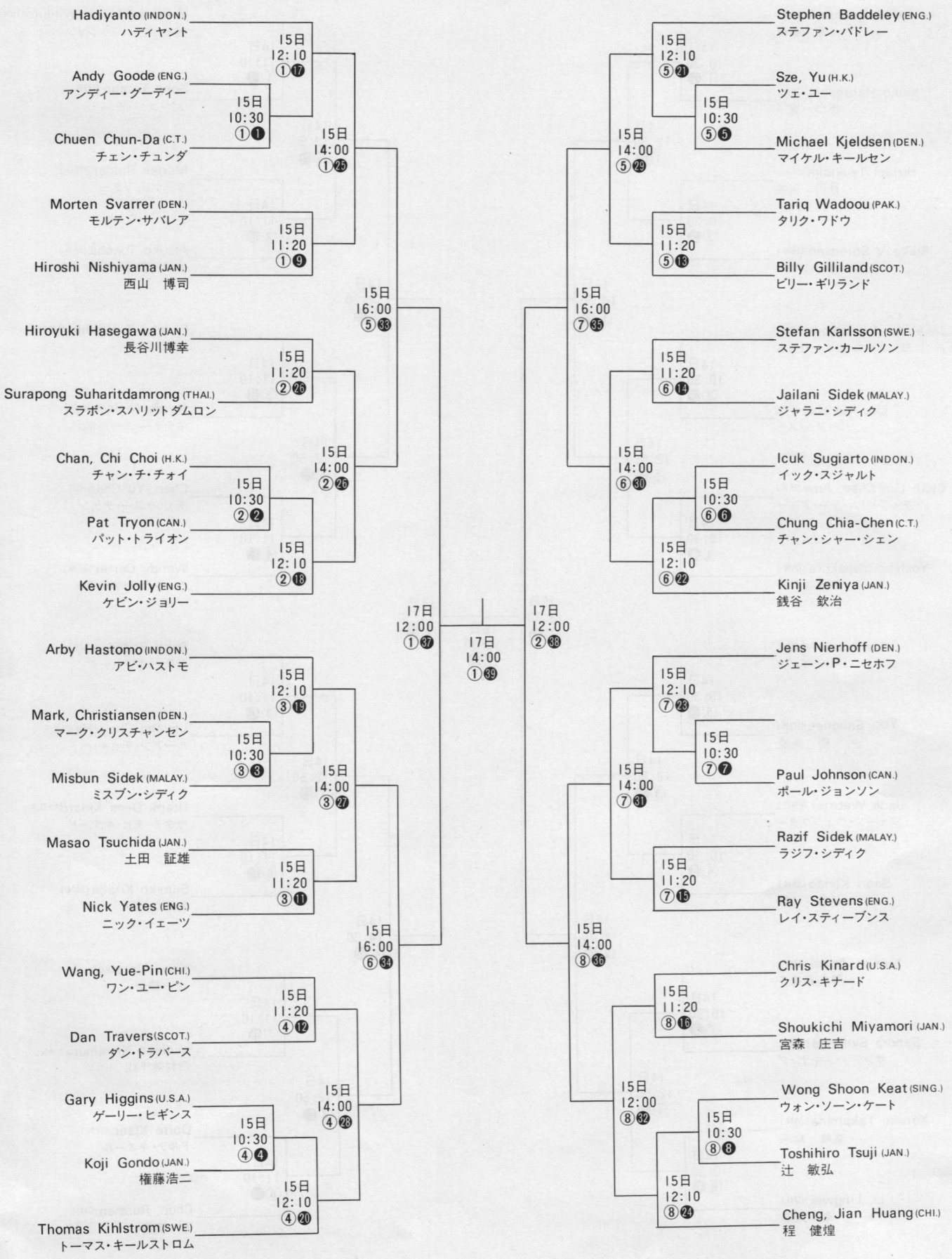
ハルトノの片腕。ヨネックス。

またまたコートに、凄いヤツの登場です。ラケットも、ついにここまで来たのか！という声につつまれて、全身カーボンのカーボネックス10(テン)。シャフトはもちろんカーボン。そしてフレームまでカーボンとアルミ合金の複合体。しぶといストロークと、正確なコントロールを生みだします。スマッシュはあくまで鋭く重く、全てにおいてグレードアップしています。いってみれば、カーボンのなかのカーボン。他を寄せつけない存在です。ますます面白くなってきたぞバドミントン。

YONEX®

男子シングルス
Gentlemen's Singles

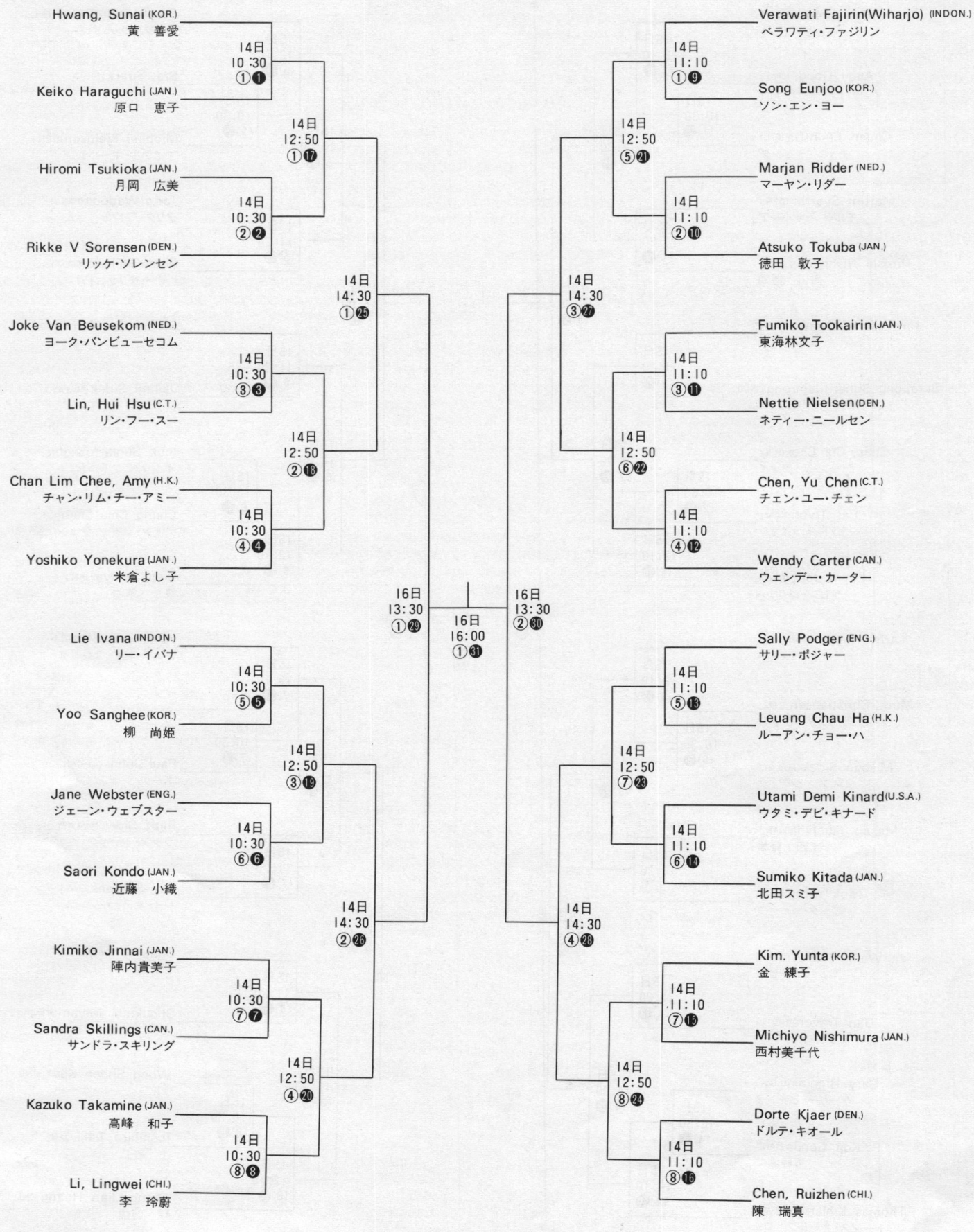
YONEX CUP JAPAN OPEN '82
BADMINTON CHAMPIONSHIPS



(CAN.) CANADA (CHI.) CHINA (DEN.) DENMARK (ENG.) ENGLAND (H.K.) HONG KONG (IND.) INDIA (INDON.) INDONESIA (JAN.) JAPAN (KOR.) KOREA
(MALAY.) MALAYSIA (NED.) NETHERLANDS (PAK.) PAKISTAN (PER.) PERU (SCOT.) SCOTLAND (SING.) SINGAPORE (SWE.) SWEDEN (C.T.) TAIPEI
(THAI.) THAILAND (U.S.A.) U.S.A.

女子シングルス
Ladies' Singles

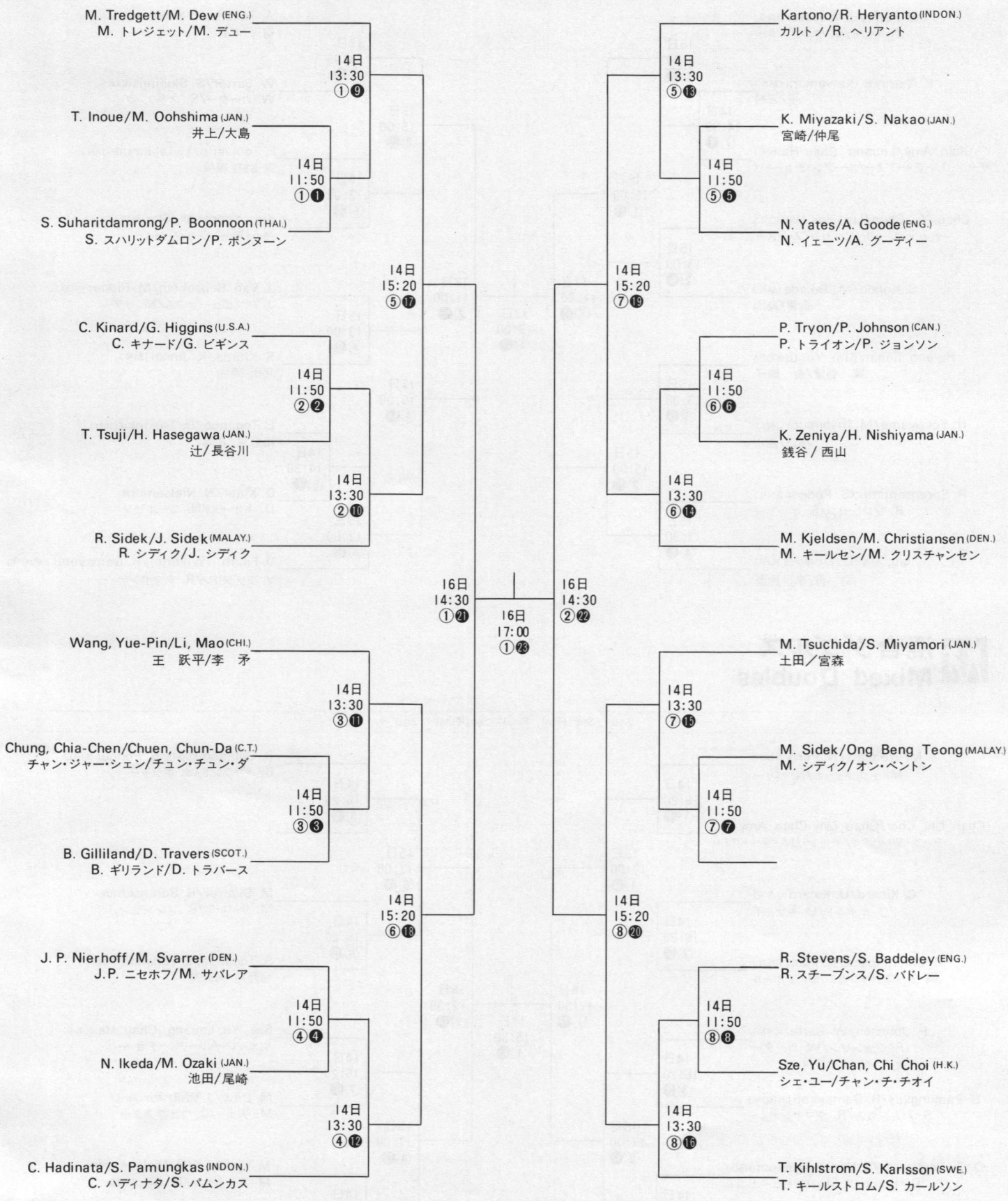
YONEX CUP JAPAN OPEN '82
BADMINTON CHAMPIONSHIPS



○数字はコート番号 ●数字は試合番号です。

男子ダブルス
Gentlemen's Doubles

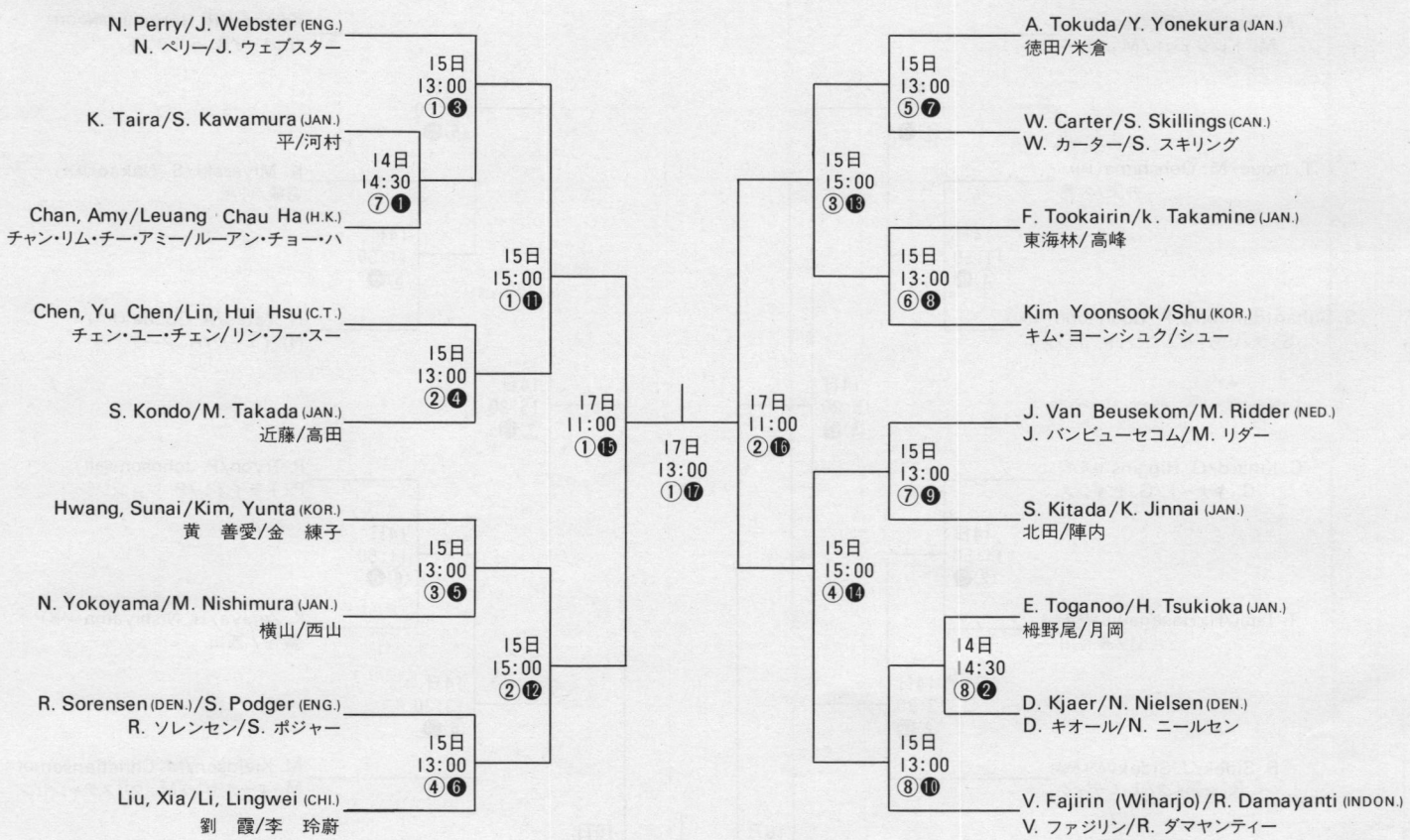
YONEX CUP JAPAN OPEN '82
BADMINTON CHAMPIONSHIPS



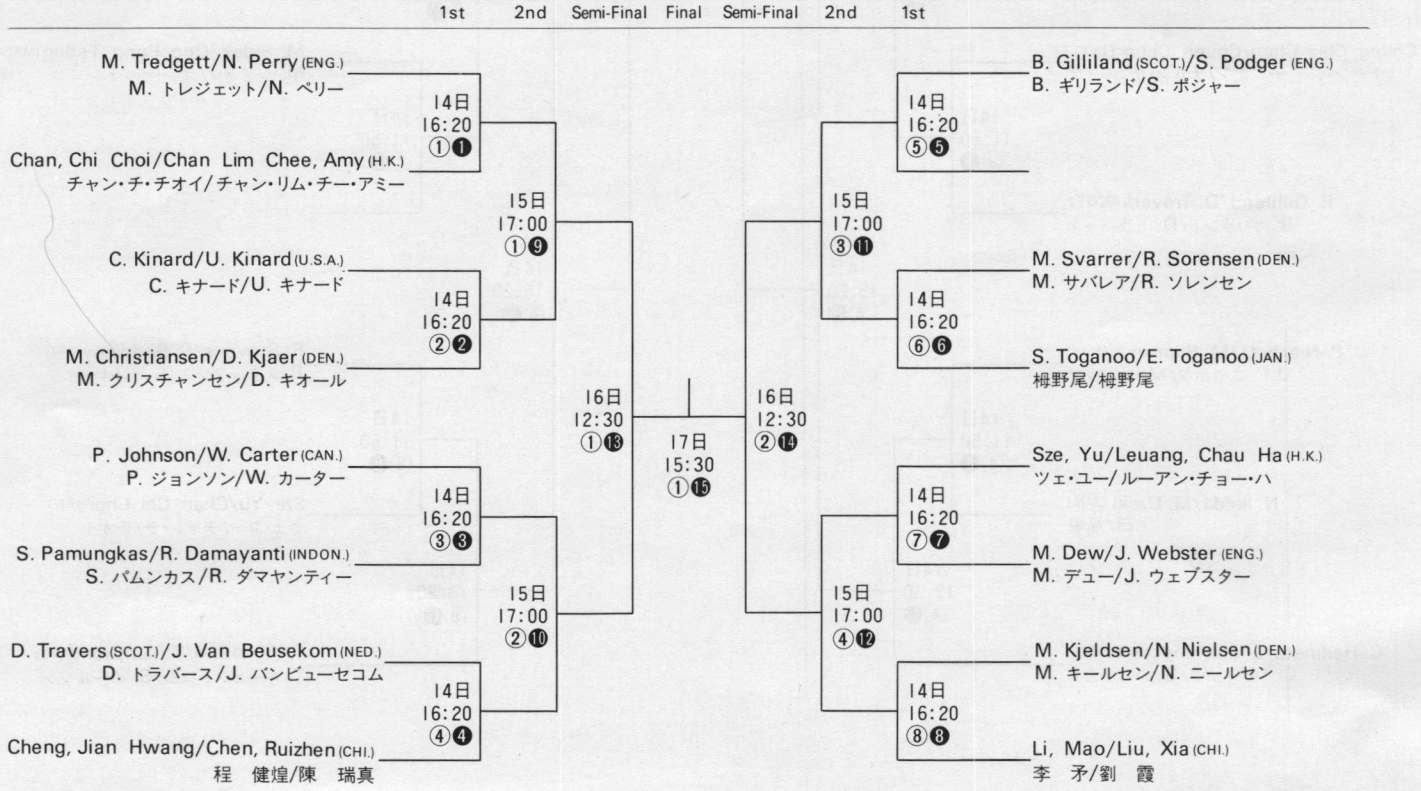
(CAN.) CANADA (CHI.) CHINA (DEN.) DENMARK (ENG.) ENGLAND (H.K.) HONG KONG (IND.) INDIA (INDON.) INDONESIA (JAN.) JAPAN (KOR.) KOREA
(MALAY.) MALAYSIA (NED.) NETHERLANDS (PAK.) PAKISTAN (PER.) PERU (SCOT.) SCOTLAND (SING.) SINGAPORE (SWE.) SWEDEN (C.T.) TAIPEI
(THAI.) THAILAND (U.S.A.) U.S.A.

女子ダブルス
Ladies' Doubles

YONEX CUP JAPAN OPEN '82
BADMINTON CHAMPIONSHIPS



混合ダブルス
Mixed Doubles



○数字はコート番号 ●数字は試合番号です。